Canon

iNSPIC

リチウムイオン充電池のリサイクルにご協力ください。

Li-ion 00

ZV-123
ユーザーガイド

目次

安全にお使いいただくために P3-5
ご使用前によくお読みください
本書で使われている記号
本製品の概要 P6
パッケージに含まれているもの
各部の名称
ご使用前の設定 P7-11
充電する
フォトペーパーをセットする
撮影した写真を保存するには
本体の操作 P12-22
電源のオンオフ
写真を撮影する
ファインダー
自撮り用ミラー
LEDフラッシュと補助光
アスペクト比
写真のプリントと再プリント
リモート操作し写真を撮影する
状態表示ランプ
こんなときは
仕様 P23-24
「Canon Mini Print」アプリをインストールする P25-26
iNSPiC をスマートフォンとペアリングしてアプリに追加する P27-30
「Canon Mini Print」アプリの使いかた P31-53
ホーム画面
メインメニュー
本体の設定
オートパワーオフ機能（節電機能）
アルバム
写真を「Canon Mini Print」アプリに送る
写真を編集する
タイルプリント
コラージュプリント
サークルレイアウト
カメラモード
写真をプリントする
写真をシェアする
本製品を廃棄するときは P54

安全にお使いいただくために

ご使用前によくお読みください

本製品及び付属品は、撮影及び印刷以外の用途に使用しないでください。

本製品をご使用になる前に、以下の説明と安全についての注意事項をよくお読みください。

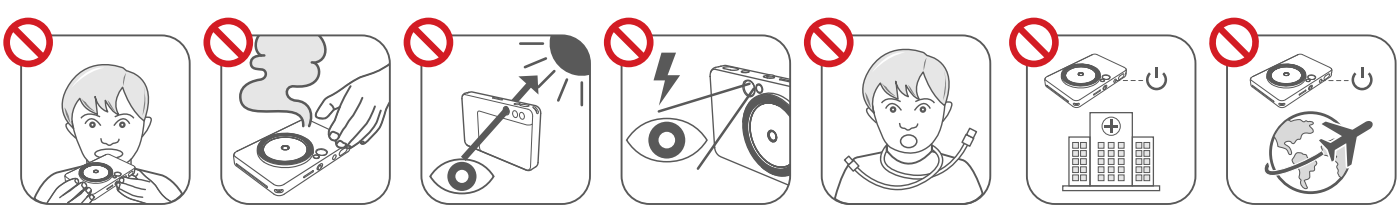
本書で使われている記号

警告　この事項に反した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

注意　取り扱いを誤った場合、人が傷害を負う、または製品故障以外の物的損害の発生の可能性があることを示します。

重要　守っていただくべき重要な説明や情報が示されています。

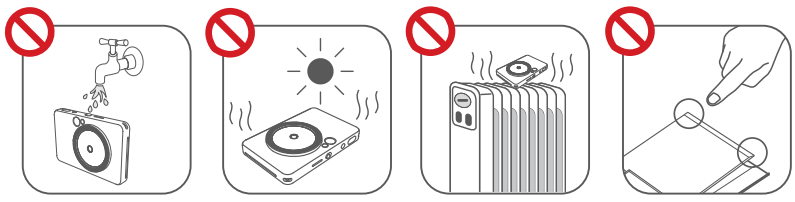
警告



- 小さなお子様や幼児の手が届かないように管理、使用してください。誤って本製品を口に入れないようご注意ください。
- 煙が出ている、異臭がするなどの異常が発生したときは使わないでください。
- ファインダーを通して強い光源（晴天時の太陽や人工的な強い光源）を見ないでください。視力障害の原因となることがあります。
- LEDフラッシュを目に近づけないでください。目の近くで発光すると目を傷めるおそれがあります。
- お子様や幼児の手の届くところで保管しないでください。ストラップを誤って首に巻き付けると窒息することがあります。
- 病院など、電子機器の使用が禁止されている場所で本製品を使用しないでください。本製品の発する電波により、医療機器に影響を及ぼすおそれがあります。
- カメラの使用が禁止されている場所では本機の電源をお切りください。本機が発生する電磁波により、計器や機器に影響を与える恐れがあります。特に飛行機や医療機関など、電子機器の使用が制限されている場所では十分注意してください。
- microSDカードを本機に挿入したり取り出す時はカード差込み口を顔に向けたりして、飛び出してきたカードでケガをしないよう注意してください。また小さなお子様が飲み込まないよう取り扱いに注意してください。
- 電池や製品がふくらんでいる場合は本機を使用しないでください。発熱しやけどするおそれがあります。
- 電池を分解すると、液もれ、爆発、損傷、けがなどを引き起こすおそれがあります。

- 絶対に電池を高温や直射熱にさらしたり焼却廃棄しないでください。
- 強い衝撃を与えないでください。感電、破裂、火災の原因となります。
- 破損したときは内部に触れないでください。
- 可燃性ガスを含んだ空気中の近くで本製品を使用しないでください。

⚠ 注意

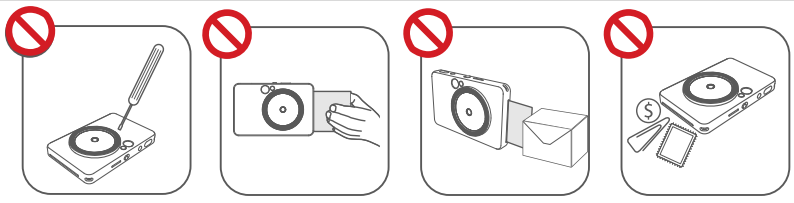


- 本製品を水(水滴や水はね)がかかるおそれのある場所や花びんなどのそばに置かないでください。感電、破裂、火災の原因となることがあります。
- 直射日光が当たる場所で使用したり、このような場所に保管しないでください。また、温度変化が激しい場所、湿度が高い場所、ちりやほこりが多い場所も避けてください。感電、破裂、火災の原因となることがあります。
- 閉めきった自動車の中や、高温の場所、湿気のある場所、海岸などに長時間放置しないでください。感電、破裂、火災の原因となることがあります。
- 本製品にはとがった部分があります(用紙カバー裏)。怪我をするおそれがあるため取扱いにご注意ください。
- ぬれた手で本製品にさわらないでください。感電の原因となることがあります。
- 充電には、付属の専用USBケーブル以外は使用しないでください。
- USBケーブルを接続したまま本体を動かさないでください。USBケーブルが傷み、火災、感電の原因となることがあります。
- 内蔵電池は絶対に分解したり改造をしないでください。万一、充電池からもれた液が皮膚や衣服に付着した場合はきれいな水で洗い流し、眼に入ったときにはきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。機器に付着した場合は、液にふれないように十分に気をつけてふき取ってください。
- 本製品をご使用中に本体を布などでおおったりしないでください。熱がこもり変形して火災の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所には置かないでください。火災や感電の原因となることがあります。
- 本製品が汚れたときは乾いた柔らかい布で汚れをふき取ってください。有機溶剤(シンナー、ベンジン)は絶対に使用しないでください。
- カメラレンズにゴミがついているときは、市販のブロアーを使用して吹き飛ばしてください。
- 防虫剤を置いたたんすなどへの収納は避けてください。
- プリントの際は、ご使用のスマートフォンの使用説明書にある使用環境条件などを守って正しくご使用ください。
- 本製品を使用して記録または印刷した画像は、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、実演や興業、展示物などのうちには、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 万が一、カメラやmicroSDカードなどの不具合により、画像の記録やパソコンへの取り込みができなかったときの記録内容の保証については、弊社ではその責任を負いかねますので、ご了承願います。
- microSDカードの破損や本機の故障を防ぐためにカードの向き(表裏、前後)を確認の上正しくカード差込み口に挿入してください。

- microSDカードの端子部分に指や金属が触れないようにしてください。またゴミや水などを付着させないでください。端子部分に汚れが付着すると、接触不良の原因になります。
- パソコンからmicroSDカードにコピーしたデータは、誤操作、microSDカードの紛失、本機の故障などにより失われることがあります。それらのデータは必ずバックアップとしてパソコンに保存してご使用ください。

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

重要



- 本製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。改造はしないでください。
- フォトペーパーを無理に引きだそうとしないでください。
- ペーパー排出口に物を置かないでください。
- ペーパー排出口にコイン、クリップや切手などの小さい物を入れないでください。
- 本製品を砂などがかかりやすいところに置かないでください。
- カメラレンズにゴミがついているときは、市販のブロアーを使用して吹き飛ばしてください。
- 防虫剤を置いたたんすなどへの収納は避けてください。
- 極端に温度が高い、低い場所ではプリントできない場合があります。このようなときは、温度 15 ～ 32℃の場所で再度プリントをお試しください。
- 本体の充電は温度 15 ～ 32℃の場所で行ってください。
- 温度 15 ～ 32℃、湿度40 ～55%の環境下でのご使用をおすすめします。
- 使わないときは、ちりやほこりなどの異物が入らないよう、用紙カバーを閉じておいてください。
- 使用中に反応がない、紙詰まり、その他のエラーが起きたときは電源ボタンで電源オフ、オンして（再起動）、回復するか確認してください。再起動しても回復しない場合はリセットボタンを先の細いもので押してください。本体がリセットされます。その後電源ボタンを長押しし電源オンすると使用できます。
- 本体ファームウェアは、最新バージョンをご使用ください。アップデートを確認するには、スマートフォンと本体をペアリングした後、「Canon Mini Print」アプリのメインメニューから「設定」、「プリンター設定」、「本体情報」と選択し、「ファームウェアのアップデート」をタップします。

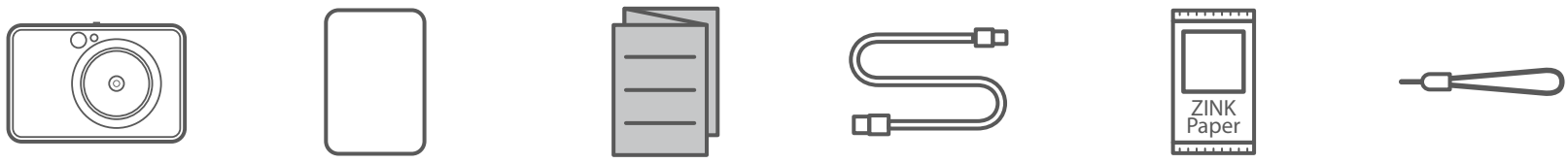
  ※ファームウェアのアップデートを確認する前に、スマートフォンがインターネットに接続されていることを確認してください。ファームウェアのアップデートを行うときは、プリンターの電池残量が50%以上（電池アイコンの目盛りが か ）か、または電源に接続している必要があります。
- 「Canon Mini Print」アプリは最新バージョンをご使用ください。アプリが自動的に更新されない場合は、アプリストアで更新を確認してください。
- 製品が正常に動作しない場合は、お買い上げ店またはキヤノンお客様相談センター（全国共通番号）050−555−90026までお問い合わせください。

本製品の概要

パッケージに含まれているもの

ご使用前に、次の内容がすべて揃っているかご確認ください。

※ 本製品で撮影した画像を保存するためには、microSD カード(別売り)が必要となります。microSDカードをセットしなくとも、本製品を用いた撮影・印刷(再プリント含む)は可能です。



ZV-123 本体

保証書
購入時のレシート等と一緒に大切に保管してください。

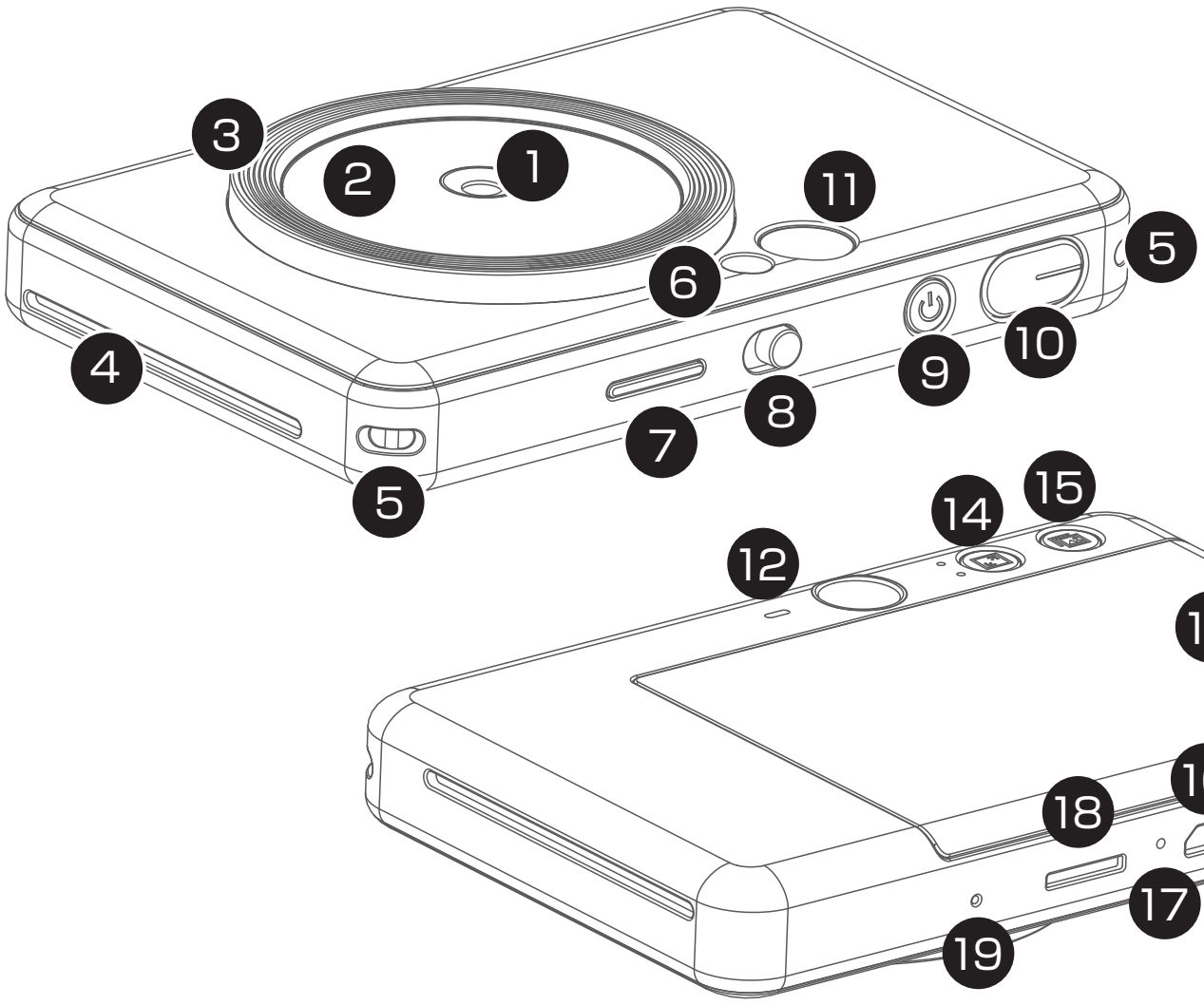
クイックガイド

USB ケーブル
充電及び
データ転送用

キヤノン用ZINK®
フォトペーパーパック
- キヤノン用ZINK® フォトペーパー 10枚
- キヤノン用ZINK® スマートシート1枚

リスト
ストラップ

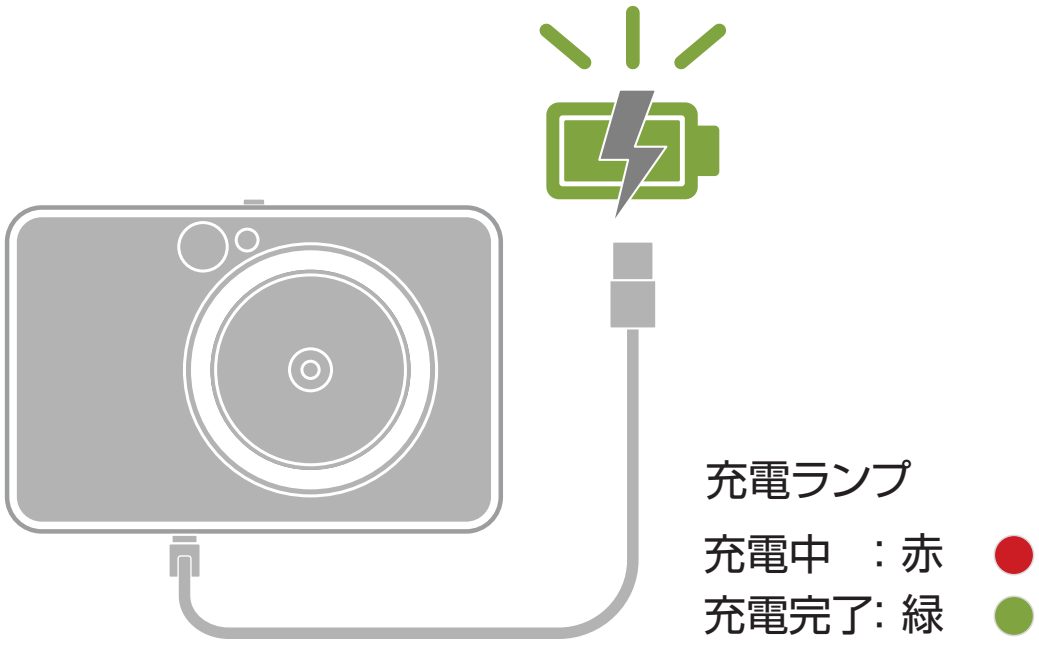
各部の名称



1. カメラレンズ
2. 自撮り用ミラー
3. 補助光ライト
4. ペーパー排出口
5. ストラップ取り付け口
6. LEDフラッシュ
7. 状態表示ランプ
8. LEDフラッシュ / 補助光(FILL LIGHT) スイッチ
9. 電源ボタン
10. シャッターボタン
11. ファインダー
12. スピーカー
13. 用紙カバー
14. アスペクト比設定ボタン
15. 再プリントボタン
16. USB端子
17. 充電ランプ
18. microSDカード差込み口 (最大容量 256GB)
19. リセットボタン
    ※ リセットするにはピンなどで押してください。

ご使用前の設定

充電する



本製品は内蔵電池を使用しています。
ご使用前に付属のUSBケーブルを使用して充電ランプが緑になるまで電池を充電してください。

❶ 付属のUSBケーブルの小さいコネクターが付いている側を本体に、反対側をUSB充電器に差し込みます。

❷ 充電中は充電ランプが赤く点灯します。

❸ フル充電されると充電ランプが緑になります。

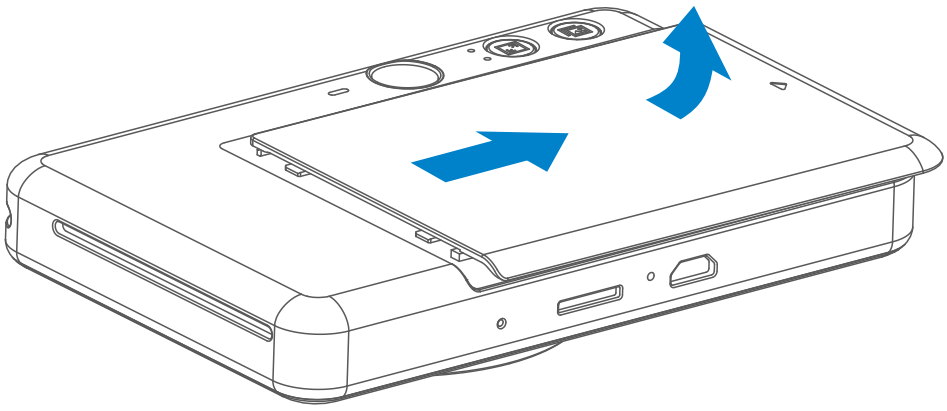
※使用可能な時間は、電池の状態、使用状況、環境条件により異なります。

⚠ 注意

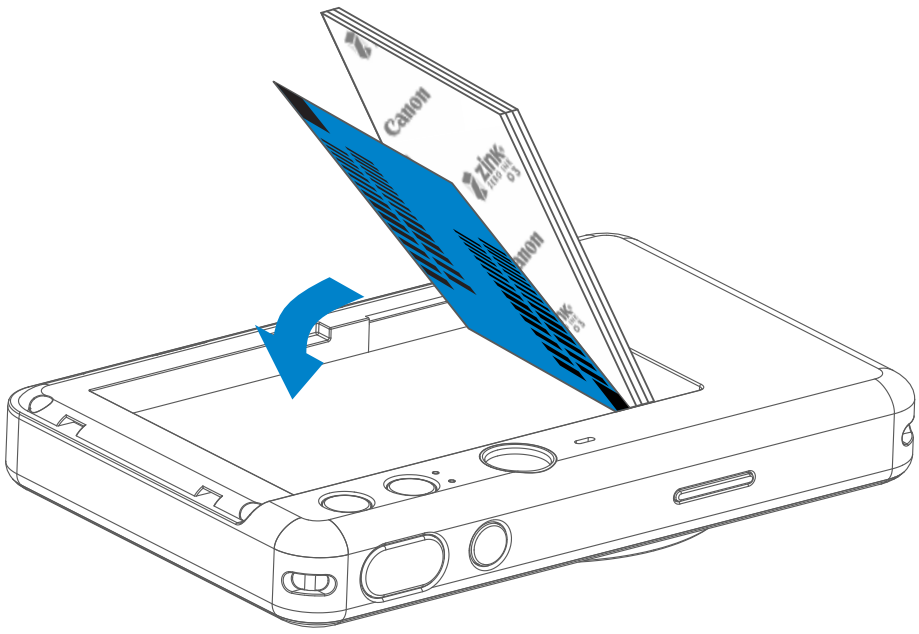
USBケーブルに関する充電時のご注意

- USBケーブルの上に重いものを乗せないでください。
- USBケーブルを火気や熱源に近付けないでください。
- USBケーブルを引っかいたり、加工したり、傷付けたり、小さく曲げたり、強く引っぱらないでください。
- ぬれた手でUSBケーブルを抜き差ししないでください。
- 温度や湿度が極端に高いまたは低い場所でのご使用はおやめください。
- 充電後はUSBケーブルのコネクターを電源から抜いてください。
- 充電には、付属のUSBケーブルを使用してください。
- USB ケーブルを接続したまま本体を動かさないでください。USB ケーブルが傷み、火災、感電の原因となることがあります。

フォトペーパーをセットする

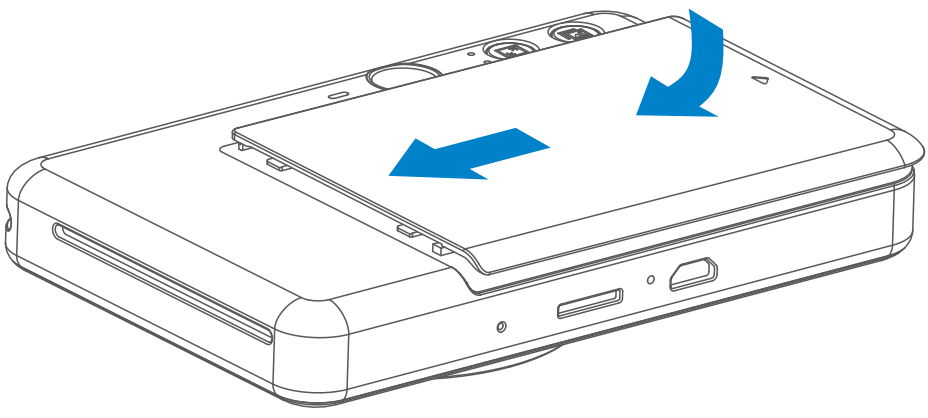


❶ 用紙カバーを矢印の方向へスライドし取り外します。



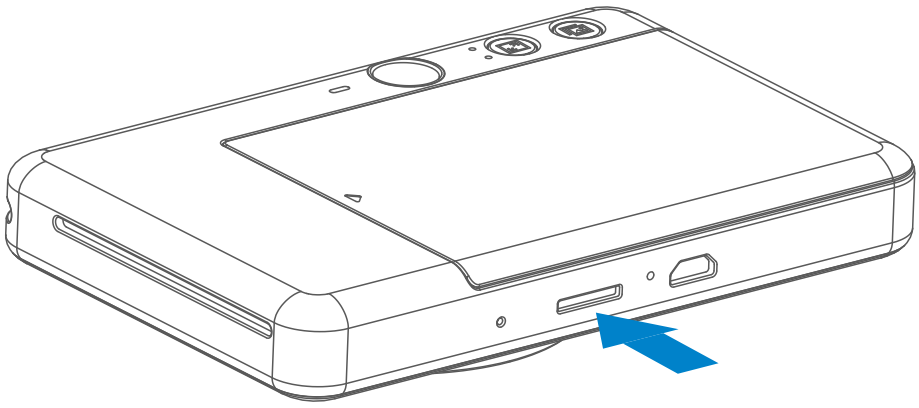
❷ キヤノン用ZINK® フォトペーパーパックを開封します。フォトペーパー 10 枚と、スマートシート(青色の紙)1 枚が入っていることを確認してください。

❸ ペーパートレイにスマートシートを置き、その上にフォトペーパー 10 枚全部を置きます。
※青いスマートシートのバーコード面と、フォトペーパーのロゴ面が下に向くようにして、青いスマートシートの上にフォトペーパーを重ねます。



❹ 用紙カバーを元に戻します。カチッと音がするまで用紙カバーをスライドさせます。
※ スマートシートは 1 枚目のプリントの前に自動的に排出されます。

撮影した写真を保存するには



撮影した写真を保存したい場合は本体にmicroSDカード(別売り)をセットしてください。

対応フォーマットはFAT16、FAT32、exFATです。

使用可能なmicroSDカード(最大容量256GBまで)

- microSD メモリーカード ※1
- microSDHC メモリーカード ※1 ※2
- microSDXC メモリーカード ※1 ※2

※1：SD規格に準拠したカードです。カードによっては正しく動作しないことがあります。

※2：UHS-I メモリーカードも使えます。

microSDカードのセットと取り出し

- microSDカードをセットするときはカチッと固定されるまでSDカード差込み口に押し込んでください。
- SDカードを取り出すときは軽く押し込んでください。カチッと固定が解除されてからまっすぐ取り出してください。
- microSDカードへの読み込みエラーまたは書き出しエラーが起こったときはエラー音が一度鳴ります。microSDカードを取り出して本体を再起動してください。

microSDカード内の写真について

※ 本体で撮影した写真を保存したり、保存した写真を見たり取り込んだりするにはUSBケーブルを使用し本体をコンピュータに接続してください。それから「外部メモリ」イメージをダブルクリックしてください。

※ 本体にmicroSDカードをセットしている場合、撮影した写真はカード内に保存されますが、本体を操作してカード内の写真を確認したりプリントすることは出来ません。

重要

フォトペーパーご使用上の注意

- 一度にセットできるフォトペーパーは、フォトペーパー 10 枚とスマートシート 1 枚のみです。ペーパーを入れすぎると紙詰まりや誤動作が発生するおそれがあります。
- 最適な印刷結果が得られるよう、キヤノン用 ZINK® フォトペーパーをご使用ください。

  ※追加のフォトペーパーは「Canon Mini Print」アプリからもご購入いただけます。
  アプリのメインメニューから「用紙を購入」をタップしてください。
  または本製品をご購入いただいた販売店、キヤノンオンラインショップからもご購入いただけます。
- 紙づまりが発生した場合は、プリンターの電源を切り、再度入れてください。自動的に紙詰まりが解消されます。フォトペーパーを無理に引き出そうとしないでください。
- プリント中にフォトペーパーを引っ張らないでください。
- フォトペーパーは、傷をつけたり曲げないように慎重に取り扱ってください。
- フォトペーパーを入れるときに汚さないよう注意してください。フォトペーパーに汚れや傷があるとペーパーやプリントの不具合が発生するおそれがあります。
- プリンターの準備ができるまでは新しいペーパーパックを開封しないでください。
- フォトペーパーを直射日光にさらしたり、湿気の多い場所に置かないでください。
- 写真の画質に影響するおそれがあるため、ペーパーパックに記載の推奨保管温度、湿度外の場所にフォトペーパーを放置しないでください。
- <u>色落ち、色移りや変色することがありますので、プリントしたフォトペーパーの印刷面に次のようなことをするのはおやめください。</u>
  - 汗や水など、濡れたものと接触させる。
  - 濡れたものと接触させたまま放置する。
  - 強い力でこする。
  - 強い粘着テープなどを貼る。
  - アルコールなどの揮発性溶剤をつける。
- プリントしたフォトペーパーを長持ちさせるために、なるべく直射日光を避け、湿度 50% 以下、温度 40℃以下の場所で保管してください。
- アルバムやケースなどに入れて保管したとき、アルバムやケースの材質（例：PVC）が写真の画質に影響する場合があります。

※ 保存状態や時間の経過によって印刷面が変色することがありますが、この点については補償いたしかねます。

スマートシートについて

- フォトペーパーパックにはフォトペーパー 10 枚と青いスマートシート 1 枚が入っています。
- 最適な印刷画質のために、フォトペーパーとスマートシートは、同じフォトペーパーパックに入っているものをご使用ください。スマートシートは個々のペーパーパックごとに、印刷画質が最適になるよう調整されています。
- スマートシートは 1 枚目のプリントが行われる前に自動的に排出されます。プリンター内部をクリーニングし、ペーパーパック（10 枚）に合わせて印刷画質を最適化します。
- スマートシートは、同じペーパーパック内のフォトペーパー 10 枚を全て使いきるまで捨てないでください。スマートシートは、同じパック内のフォトペーパーの印刷画質が低下したときなどにお使いください。（スマートシートのバーコード面を下に向けて、残っているフォトペーパーの下に入れてください）。
- 別のフォトペーパーパックのスマートシートを使用すると印刷画質が低下するおそれがあります。

本書での記載について

- キヤノン用 ZINK® フォトペーパーは、「フォトペーパー」または「ペーパー」と表記しています。
- キヤノン用 ZINK® スマートシートは、「スマートシート」と表記しています。
- スマートフォンとタブレットなどのモバイル端末をまとめて「スマートフォン」と表記しています。
- 本製品のことを「プリンター」、「本体」、「iNSPiC」または「ZV-123」と表記しています。

ZINK® Technology、ZINK® トレードマークはZINK Holdings LLC. が所有しています。

Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Mac 、OS X 、macOS 、App Store 、iPhone 、iPad は、米国および他の国々で登録されたApple Inc. の商標です。

iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

iOS は、米国および他の国々で登録されたCisco の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

Android 、Google Play は Google LLC の商標です。

Bluetooth ® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、CANON ELECTRONIC BUSINESS MACHINES (H.K.) CO., LTD. はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

その他の会社名および製品、サービス名は、それぞれを表示するためだけに引用されており、それぞれの各社の登録商標または商標である場合があります。

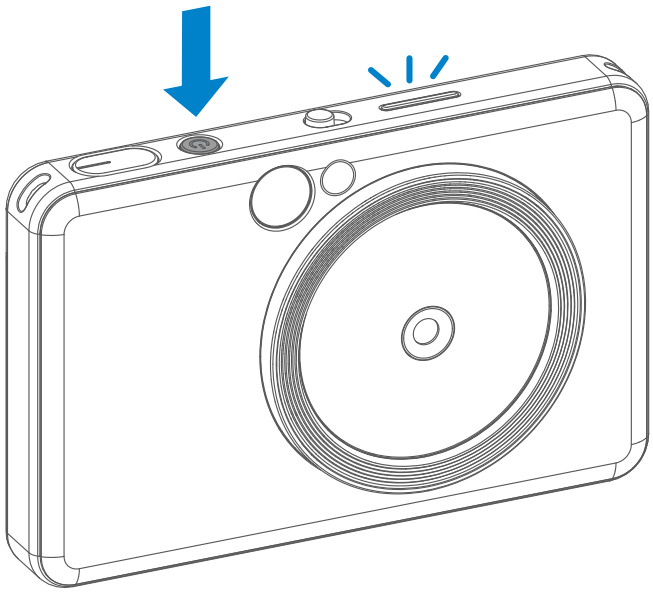
本体の操作

電源のオンオフ

❶ 状態表示ランプがつくまで電源ボタン[⏻]を長押し電源を入れます。

❷ 状態表示ランプが白く点灯したら使用できます。

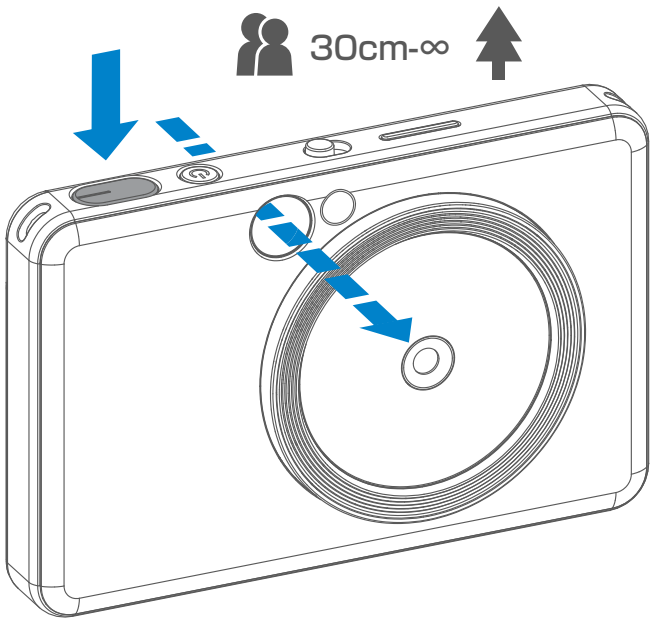
❸ もう一度電源ボタン[⏻]を長押しすると電源オフします。



写真を撮影する

❶ 本体を持って撮影する範囲や対象を確認します。

❷ シャッターボタン[⊖]を押して写真を撮影します。
シャッターボタンは、ピントを合わせるときは半押しします。
写真を撮影するときは全押しします。

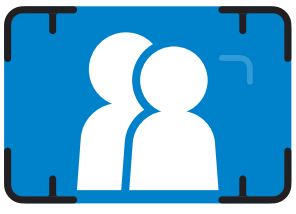


ファインダー

ファインダーのフレームを利用して写真を撮影します。

（撮影可能距離）
30cm - ∞

2 x 3

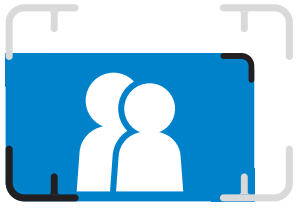


外側のフレーム
通常の撮影
撮影距離：1m - ∞

2 x 2

2 x 2用のフレーム
通常の撮影
撮影距離：1m - ∞

2 x 3



内側のフレーム
近づいて撮影するとき
撮影距離：30cm

自撮り用ミラー

自撮り用ミラーのフレームを利用して写真を撮影します。

（撮影可能距離）
50cm - ∞

2 x 3

撮影距離: 50cm

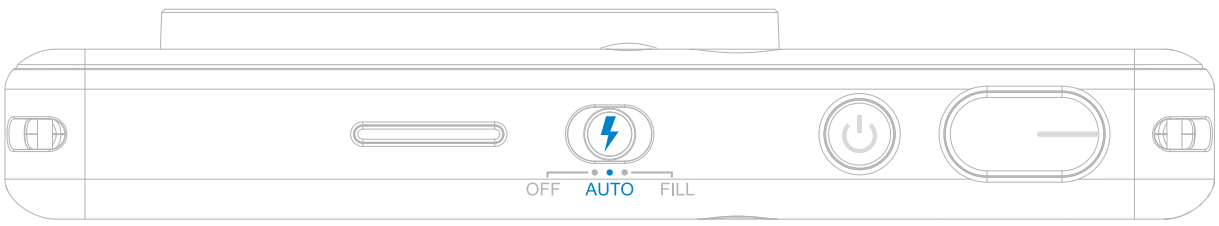
2 x 2

撮影距離: 50cm

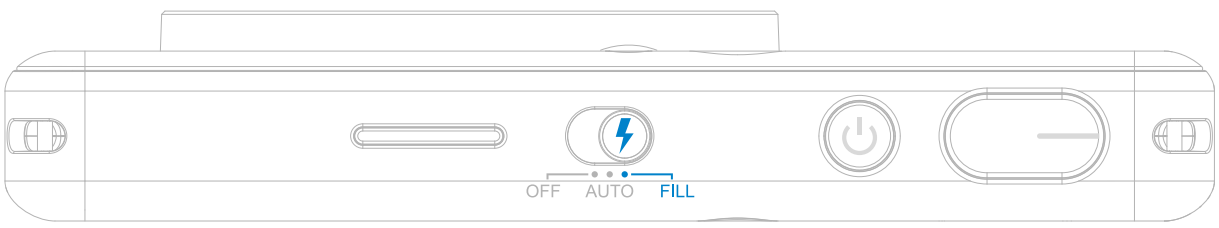
LEDフラッシュと補助光

LEDフラッシュ

本体の電源がオン、LEDフラッシュ/補助光スイッチ ϟ を「AUTO」にセットします。
暗いところで写真を撮影するとき自動的にLEDフラッシュが光ります。



補助光

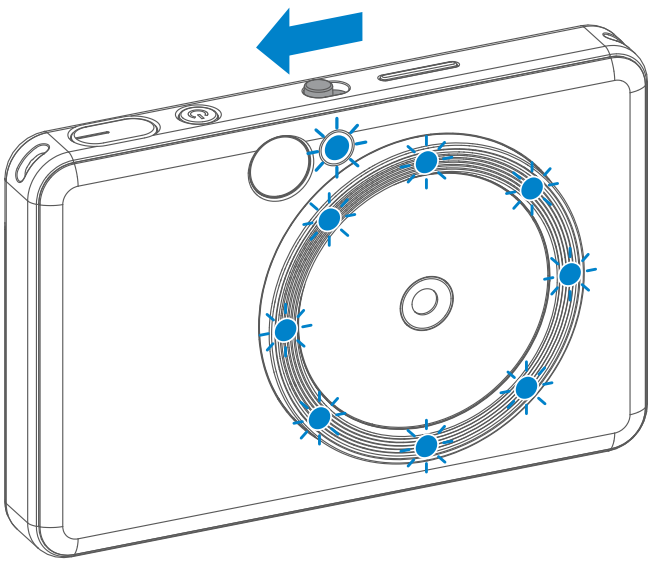


LEDフラッシュ / 補助光スイッチ ϟ を
「FILL」にセットします。

自撮り用ミラーの周囲に8 個の補助光(LEDライト)があります。写真を撮影するときに柔らかい光を発光します。

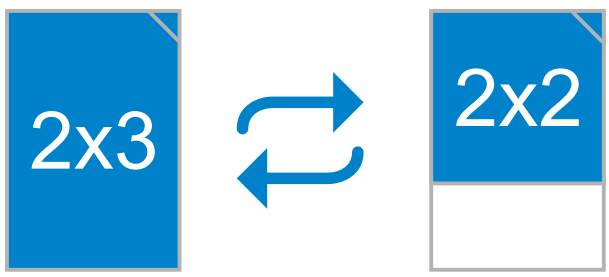
補助光を使用して自撮りするとき、LEDリングライトが顔を照らします。全体に均一な光が当たり影が最小限になることできれいな自撮り写真を撮影することができます。

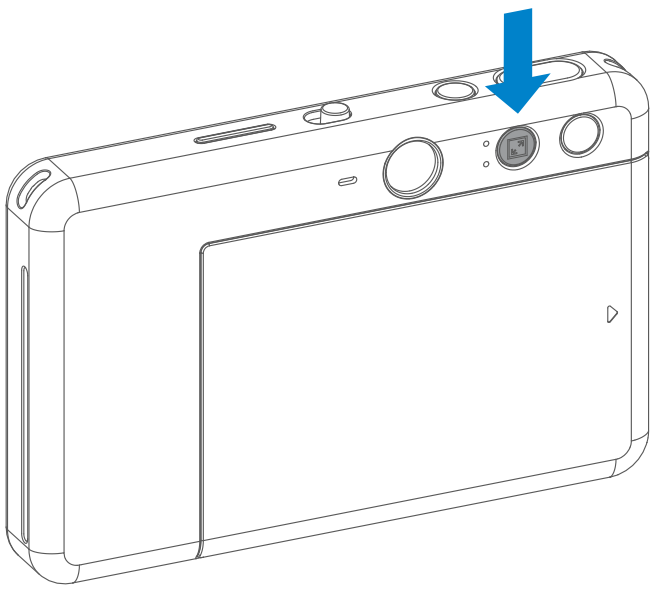
シャッターボタンを押すと、アスペクト比が2x3のときは8個のLEDライトが発光します。2x2のときは4個のLEDライトが発光します。



* 補助光ライト調光範囲: 30cm - 60cm

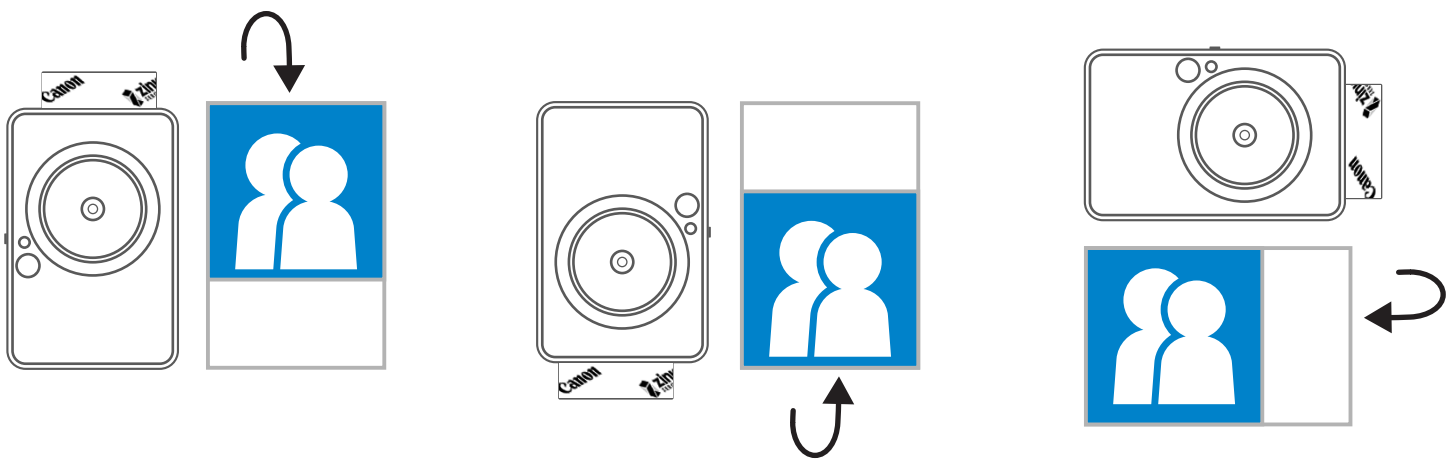
アスペクト比





[⤢]ボタンを押して写真のアスペクト比を設定します。「2x3」「2x2」のどちらかを選びます。
写真を撮影する前にいつでもアスペクト比を変更することができます。

※ アスペクト比が 2x2 のとき、本機の構えかたによってプリントしたときのフォトペーパーの余白は次のようになります。



写真のプリント と再プリント

写真のプリント

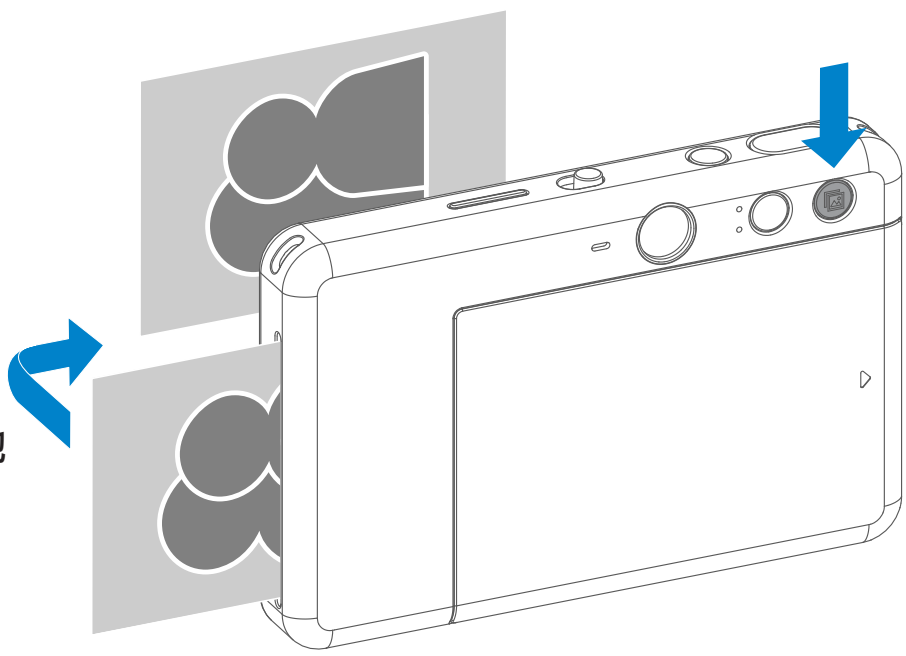
- 写真を撮影すると自動的にプリントが始まります。
- スマートフォンのアプリを使用してスマートフォンの写真をプリントすることもできます。

写真の再プリント

写真を撮影してプリントすると本体に印刷履歴が残ります。

そのため再プリントボタン[🖼]を押すと直前の写真を再度プリントできます。

同じ写真が何枚か必要なときや他の人に配りたいときに便利です。

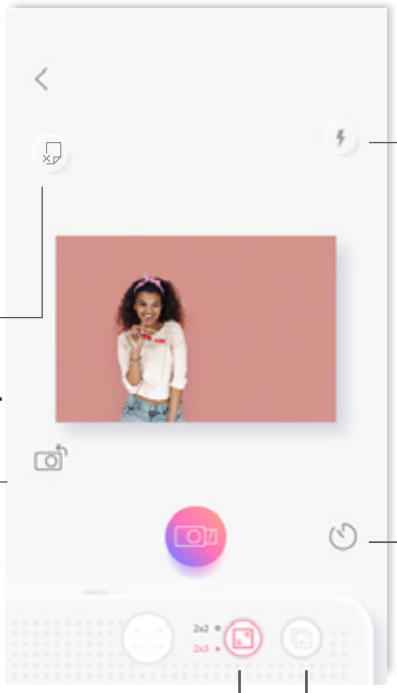


※ 電源オフしたあとや、リセットボタンを押したあとに再度電源オンしたときは内部メモリに保存されていた印刷履歴が消去されるため再プリントはできません。

本体をリモート操作し写真を撮影する

アプリを使用して本体をリモート操作(遠隔操作)し写真を撮影します。
アプリのホーム画面で[ ]をタップするとリモート撮影に移動します。

[ ] をタップするとすぐに写真を撮影します。



戻る

メモリーカードなし、
メモリーカードの残量不足

フォトペーパーなし

写真の向き
(縦、横)

フラッシュの状態※
(オフ、オート、補助光)

タイマー
(オフ、3秒、5秒、10秒)

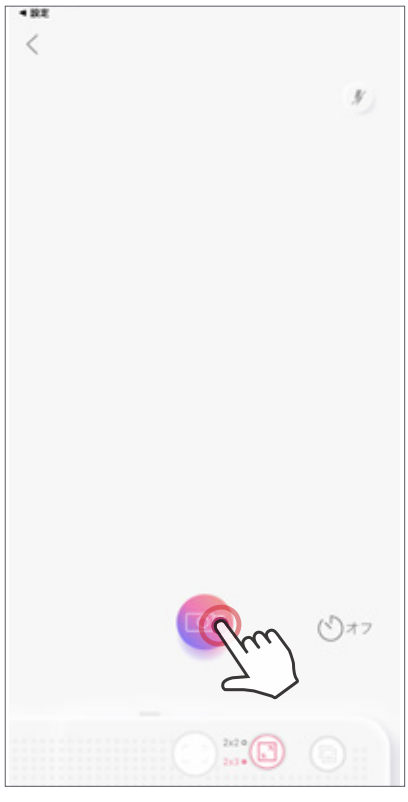
アスペクト比

再プリント

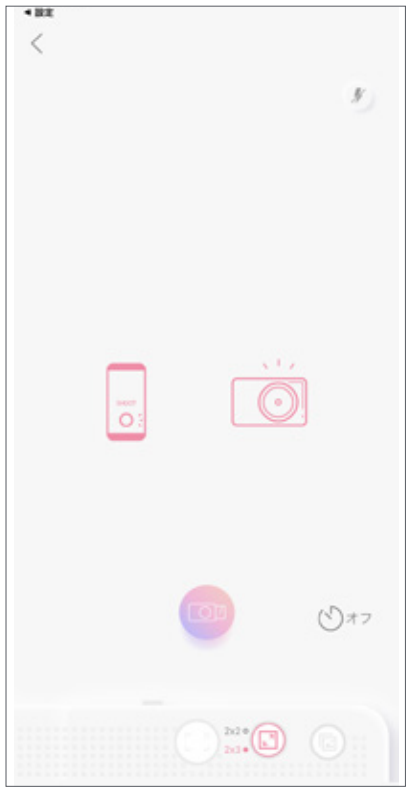
※LEDフラッシュは本体スイッチでセットします。

ファームウェアが古いとき

リモート操作で写真を撮影できますが、アプリで確認はできません



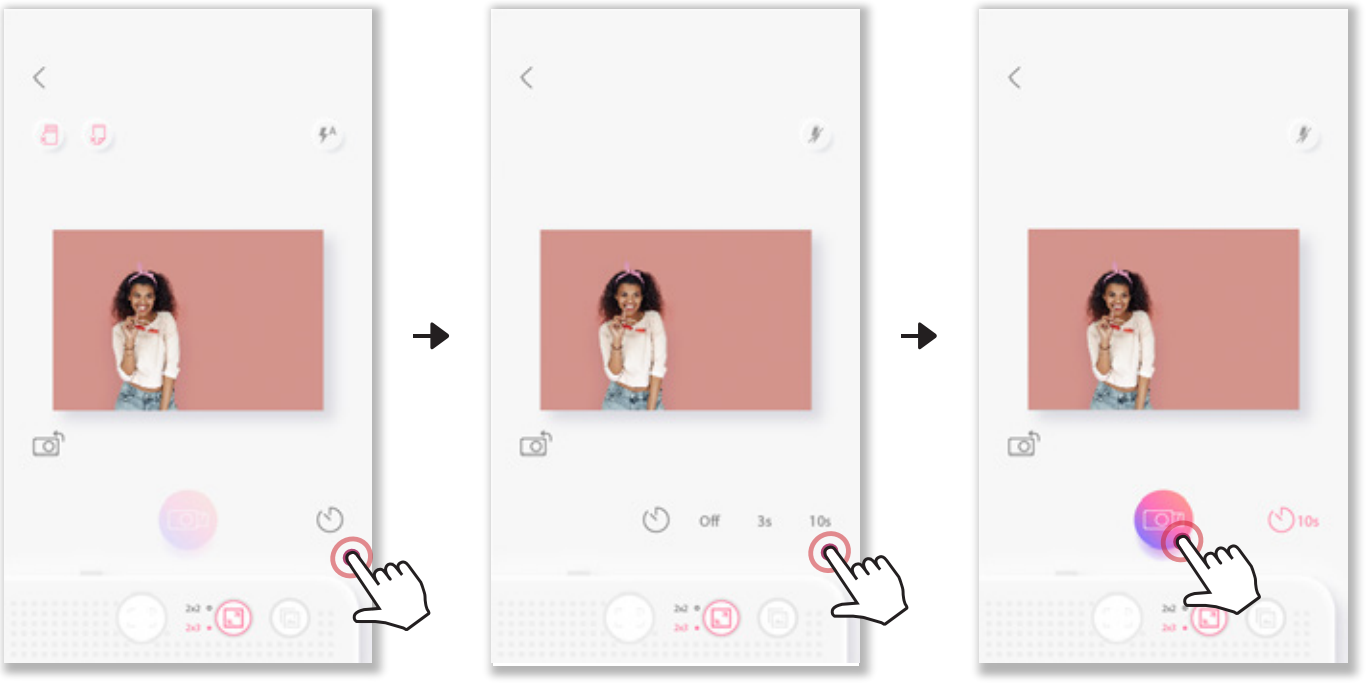
↓



写真を撮影し印刷します

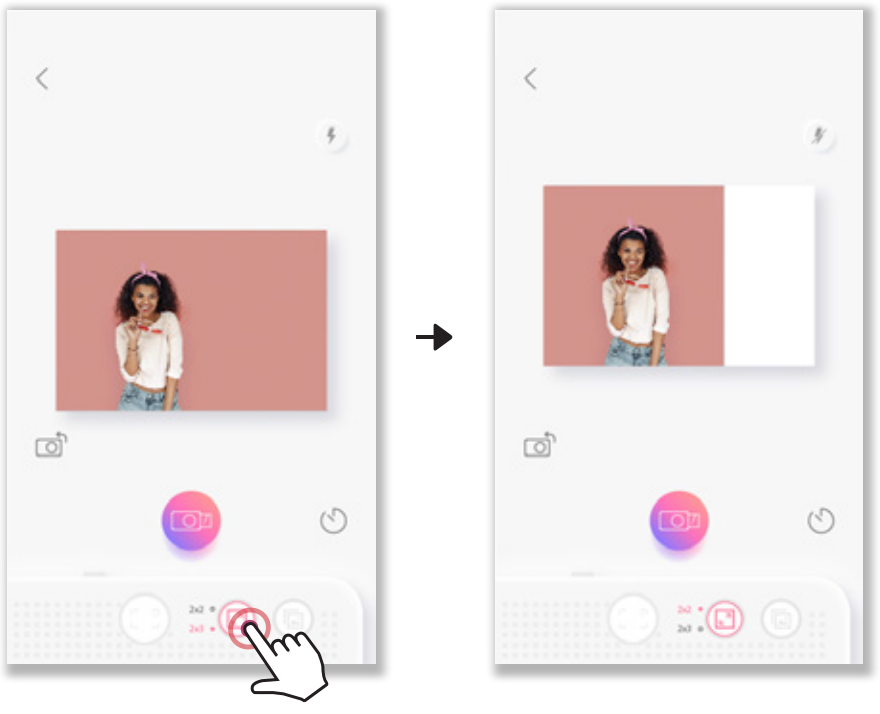
タイマー機能

[ ] をタップしてからタイマー時間(3s(3秒)、5s(5秒)、10s(10秒)から選択、初期設定はオフ)を選び、[ ] をタップするとカウントダウンを開始します。



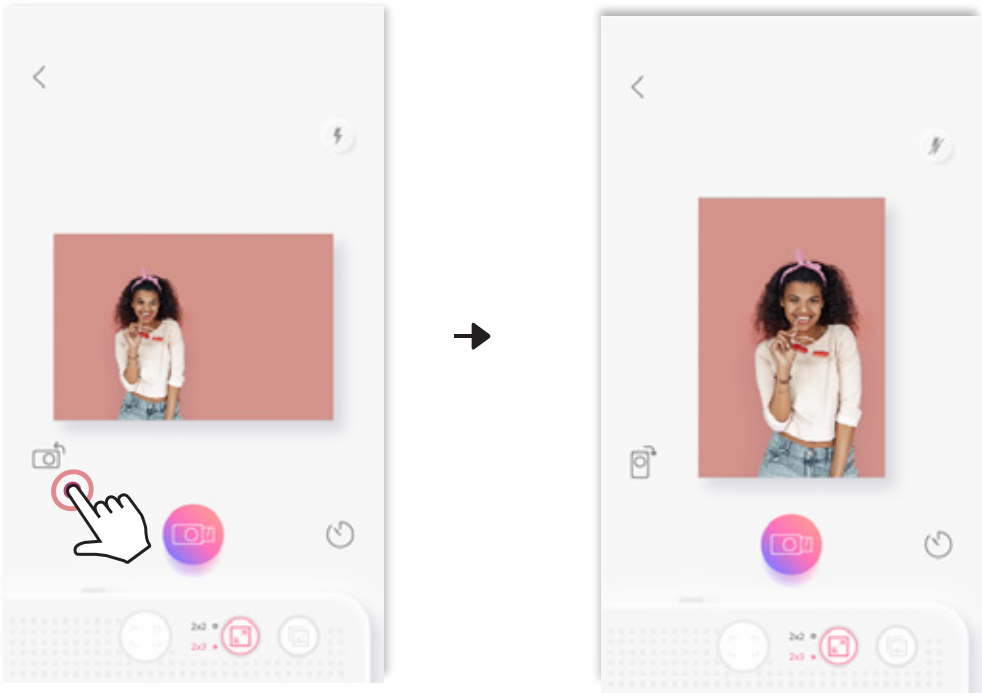
アスペクト比設定

[ ] をタップしてアスペクト比を設定できます(「2x3」、「2x2」から選択、初期設定は「2x3」) 。



写真の向き

[ ] をタップして写真の向きを決めます。



状態表示ランプ

状態	操作 / 状況	状態表示ランプ
電源オン	電源ボタンを長押しします。	青 > 白
スタンバイ	スタンバイ中です。	白
電源オフ	電源ボタンを長押しします。	オフ
スマートシートエラー	適切なスマートシートが正しくセットされているか確認してください。	青
スマートシート排出中	スマートシートを排出中です。	白
用紙切れ	用紙切れです。 写真の撮影はできません。	赤
紙詰まり/用紙カバーが開いています	紙詰まりまたは用紙カバーが開いています。	赤
印刷準備中	印刷準備中です。	白
印刷中	印刷中です。	黄 > 紅紫 > 水色 > 白 (繰り返し)
マスストレージモード	本体はコンピューターに接続されています。	紅紫
microSD カードエラー	microSDカードにデータを書き込みできません。	紅紫
本体の温度が高くなっています	本体の温度が高くなりすぎています。	赤 (使用可能な温度になるまで)
本体の温度が低くなっています	本体の温度が低くなりすぎています。	水色 (使用可能な温度になるまで)
プリンターヘッドの冷却中	プリンターヘッドの温度を確認し冷却しています。	水色

状態	操作 / 状況	状態表示ランプ
電池残量が低下しています	電池残量が20%です。 早めに充電してください。	白 > 赤 (繰り返し)
電池残量がほとんどありません	電池残量がほとんどありません。 すぐ充電してください。	赤 > 白 (繰り返し)
ファームウェアのアップデート中	ファームウェアのアップデート中です。	白
アスペクト比 2：3	アスペクト比は 2：3 に設定されています。 シャッターボタンを押すと８個のLEDライト(補助光)が一回発光します。 アスペクト比を変更したときには一回点滅します。	
アスペクト比 2 ： 2	アスペクト比は 2：2 に設定されています。 シャッターボタンを押すと４個のLEDライト(補助光)が一回発光します。 アスペクト比を変更したときには一回点滅します。	

こんなときは

状態	状態表示ランプ	対処方法や確認すること
microSD カードエラー	紅紫	• microSDカードが正しくセットされていますか。 • microSDカードの容量が不足していませんか。 • microSDカードが破損していませんか。 • microSDカードの種類は対応していますか。
紙送りされない	赤	• 用紙カバーを開けフォトペーパーが正しくセットされているか確認してください。
紙詰まり	赤	• 本体の電源をオフし再度電源オンすると詰まっていたフォトペーパーは自動で排出されます。
用紙切れ	赤	• フォトペーパーをセットしてください。
用紙カバーがきちんと閉じていない	赤	• 用紙カバーをきちんと閉じてください。
本体温度が高い	赤	• 使用可能な温度に下がるまでお待ちください。
接続	–	• スマートフォンのBluetooth 設定は正しいですか。 • (何台か同時に使用しているとき)アプリで適切なZV-123を選択していますか。 • スマートフォンの OS は本機に対応していますか、また最新バージョンにアップデートされていますか。
リモート操作できない	–	• 本体はアプリと接続していますか。 • アプリ、本体ファームウェアは最新ですか。
通知音が設定できない	–	• 本体はアプリと接続していますか。 • アプリ、本体ファームウェアは最新ですか。
本体が動作しない	–	• 電池容量は十分ですか。 ほとんど残っていないときはすぐに充電してください。
写真を撮影する	–	• 本体のファームウェアは最新ですか。 • キヤノン用ZINK™ フォトペーパーがセットされていますか。

仕様

型番	キヤノン ZV-123

カメラ機能

画素数	800万画素
焦点距離	25.4 mm(35mmフィルム換算値)
絞り	f/2.2
撮影可能距離	オート (30cm - ∞)
ISO 感度	オート (ISO 100 ～ 1600)
ホワイトバランス	オート
露出補正	オート
LED フラッシュ	あり (内蔵)
調光範囲(内蔵LED フラッシュ)	50cm ～ 100cm
補助光	あり(内蔵、LEDライト8個)
調光範囲(内蔵補助光)	30cm ～ 60cm
アスペクト比	2 : 2 (2”x 2”) または 2 : 3 (2” x 3”) 初期設定は 2 : 3 (2” x 3”)
画像タイプ	JPEG
メモリーカード	microSDカード (最大容量 256GB)

※ 改良のため、仕様は予告なく変更する場合があります。

プリント機能

印刷テクノロジー	ZINK® Zero Ink Technology
印刷解像度	314 x 600 dpi (ドット/インチ)
印刷時間	約50秒(モーター開始～停止、温度約25℃の環境)
印刷用紙	キヤノン用 ZINK® フォトペーパー : ZP-2030-20 (20 枚入り) ZP-2030-50 (50 枚入り) 5 x 7.6 cm / シール紙
印刷対応ファイル形式	JPEG、PNG、GIF、HEIF (iOS のみ)
セット可能な最大枚数	キヤノン用 ZINK® フォトペーパー 10枚 + キヤノン用 ZINK® スマートシート1枚

その他

インターフェース	micro USB 2.0 (充電及びデータ転送) Bluetooth ® 4.0
使用環境	本体 推奨使用/充電 / 保管温度：15 ～ 32℃ 推奨使用/充電 / 保管湿度：40 ～ 55% 使用可能温度：5 ～ 40℃ 使用可能湿度：70%以下 フォトペーパー(未使用) 推奨保管温度：0 ～ 25℃ 推奨保管湿度：40 ～ 55%

電源	内蔵リチウムイオン充電池
外形寸法	121mm(幅)x80.3mm(高さ)x21.5mm(奥行)
重量	188 g
オートパワーオフ時間	3分 、5分、10分 (初期設定は3分、アプリで設定可能)
対応 OS (コンピュータ)	Windows ® 7 、Windows ® 8 Windows ® 8.1 、Windows ® 10 Mac OS X 10.10 ～ 10.11 、 macOS 10.12 ～ 10.14
対応 OS (スマートフォン)	iOS 9.0 以降、Android 4.4 以降
専用アプリ	Canon Mini Print

電池仕様

形式	リチウムイオン充電池
公称電圧	DC7.4V
公称容量	700mAh
充電時間	約 120分 (フル充電、温度 15℃～ 32℃のとき)

※充電には、出力電圧/出力電流がそれぞれ5VDC/1Aのアダプターをご使用ください。

RMN: PP2001

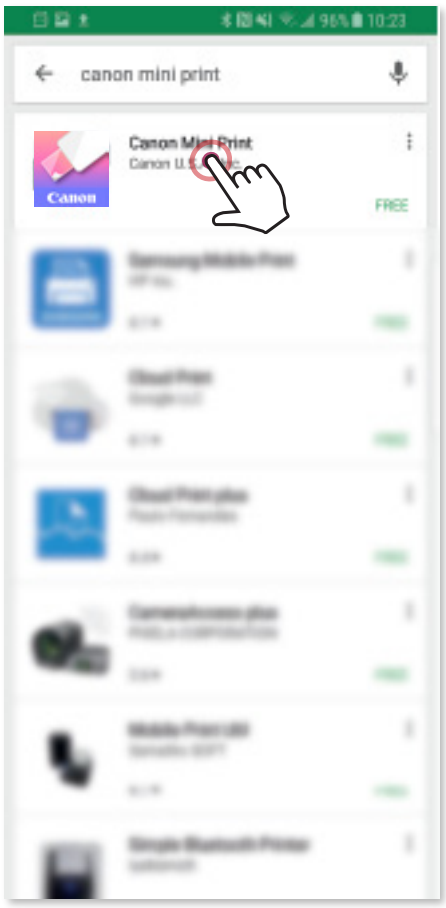
この製品には適合する規制を識別する目的で規制適合モデル番号(RMN)が割当てられています。

「Canon Mini Print」アプリをインストールする

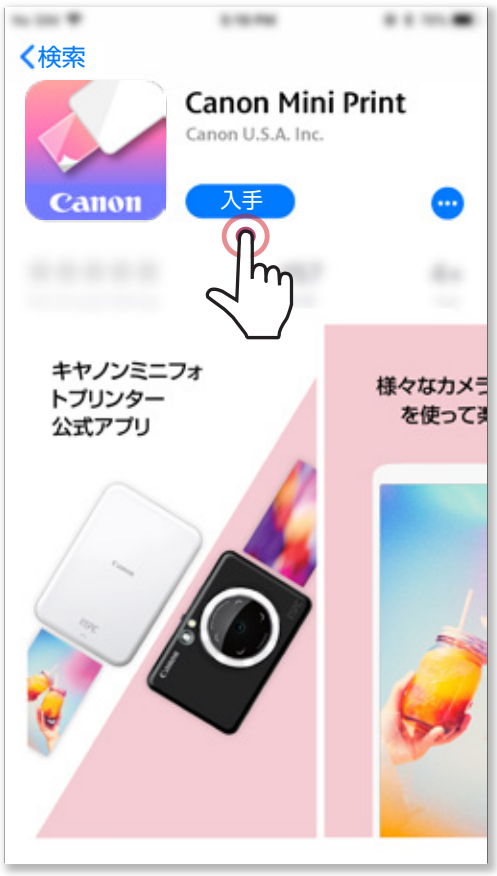
方法 ①

アプリストアで「Canon Mini Print」を検索する

Android スマートフォン： Google Play から



iOS スマートフォン ： App Store から



方法 ②
QR コードをスキャンする

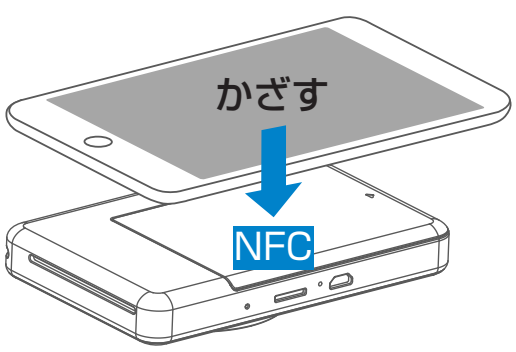
※機種によっては、QRコード読み取りアプリが別途必要な場合があります。

Android スマートフォン

iOS スマートフォン

方法 ③
スマートフォンで https://app.canonminiprint.com/ を検索する

方法 ④
NFC を使用する （Android スマートフォンのみ）



iNSPiC をスマートフォンと ペアリングしてアプリに追加する

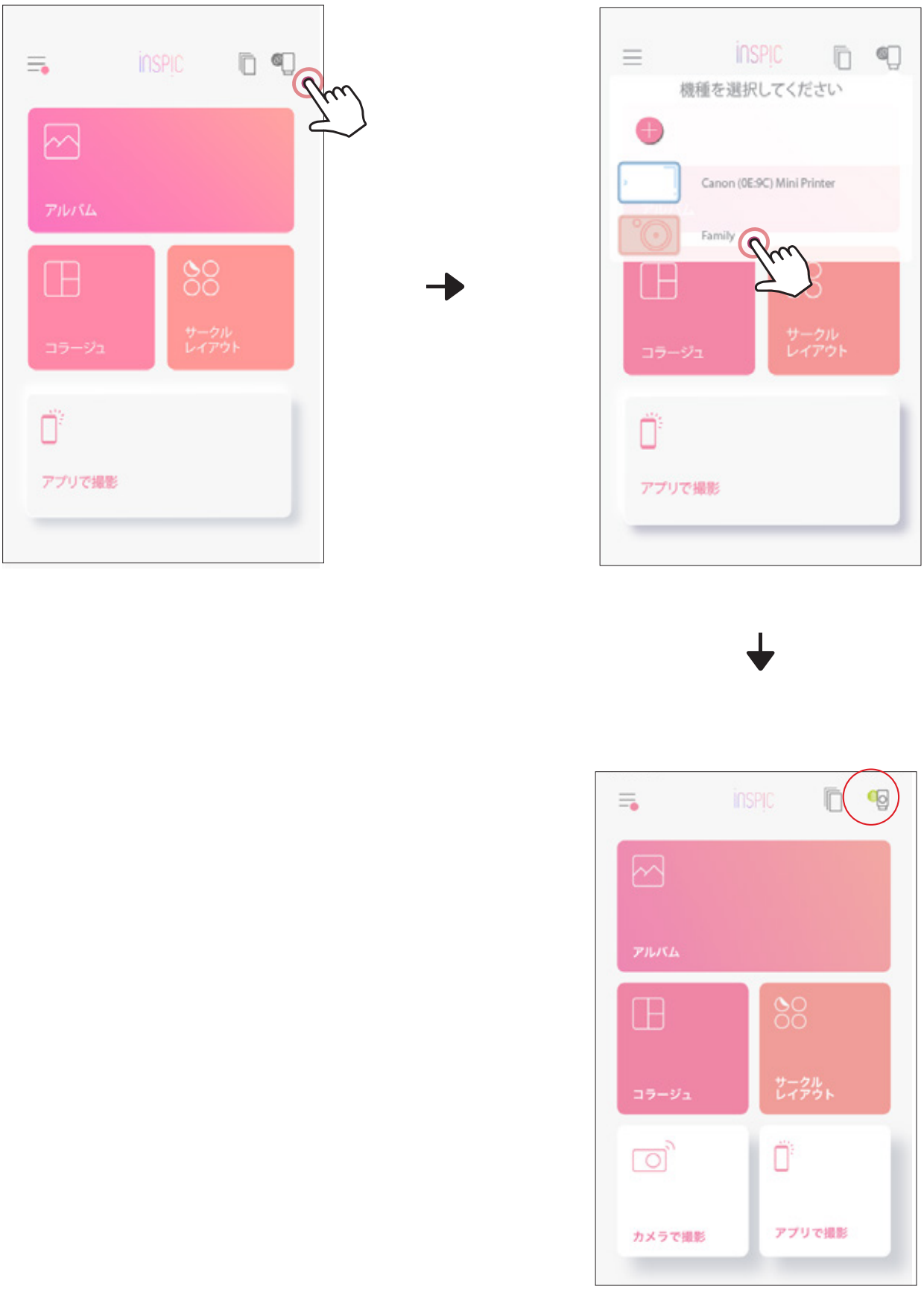
Android / iOS　スマートフォン

① プリンターの状態表示ランプが点灯するまで電源ボタンを長押しして電源を入れます。
スマートフォンの設定画面で Bluetooth をオンにしプリンターとペアリングします。

② 「Canon Mini Print」アプリにプリンターを追加します。
ホーム画面右上のアイコンをタップし、追加するプリンターを選択します。
メッセージ(英語)が表示されたら、接続するプリンターをタップします。
接続されるとアイコンが変わり電池残量が表示されます。

再接続するには

一度ペアリングすると、プリンターは自動的に接続されます。
接続されないときは、ホーム画面右上のアイコンをタップし、接続するプリンターを選択して接続します。



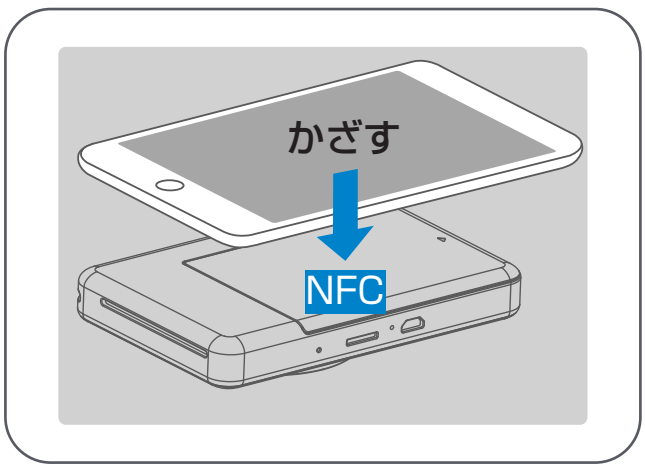
Android スマートフォンのみ

※NFC 機能を使い Bluetooth 接続できます。NFC 対応の Android スマートフォンのみ対応しています。

① スマートフォンの設定で NFC と Bluetooth がオンになっていることを確認します。

② スマートフォンをプリンターの上にかざします。

③ プリンターはスマートフォンとペアリングできます。



重要

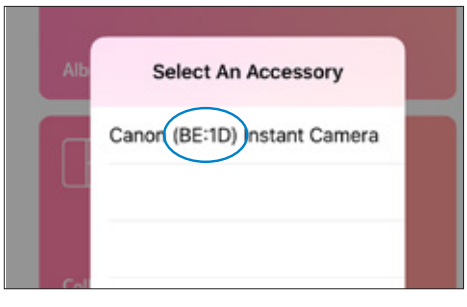
プリンターの状態 (アプリに表示されます)

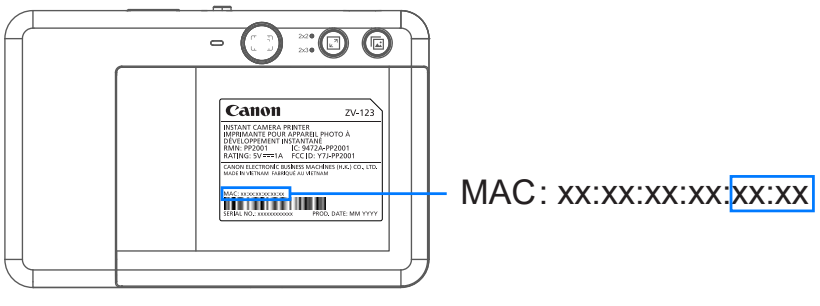
プリンターは接続されていません

プリンターが接続されています
(電池残量が表示されます)

ペアリングについて

- 1台のプリンターは1台のスマートフォンとのみペアリングできます。
- 1台のスマートフォンは複数のプリンターと接続できます。(ただし同時には接続できません。)
  追加のプリンターとペアリングしたいときは、「メインメニュー」から右上の「プリンターアイコン」、次に [⊕] をタップしてください。
- 「Canon (xx:xx) Instant Camera」という名前のプリンターを検索してペアリングします。4桁の英数字(xx:xx)はペーパートレーのシールに記載されています。
- 使用環境によってはBluetoothの検索や転送がうまくいかないことがあります。その場合はスマートフォンのBluetoothの状態を確認してからもう一度お試しください。





「Canon Mini Print」アプリの使いかた

ホーム画面

アプリのエクスペリエンスや機能、利用できるオンラインアルバムはお使いのスマートフォンや地域によって異なります。

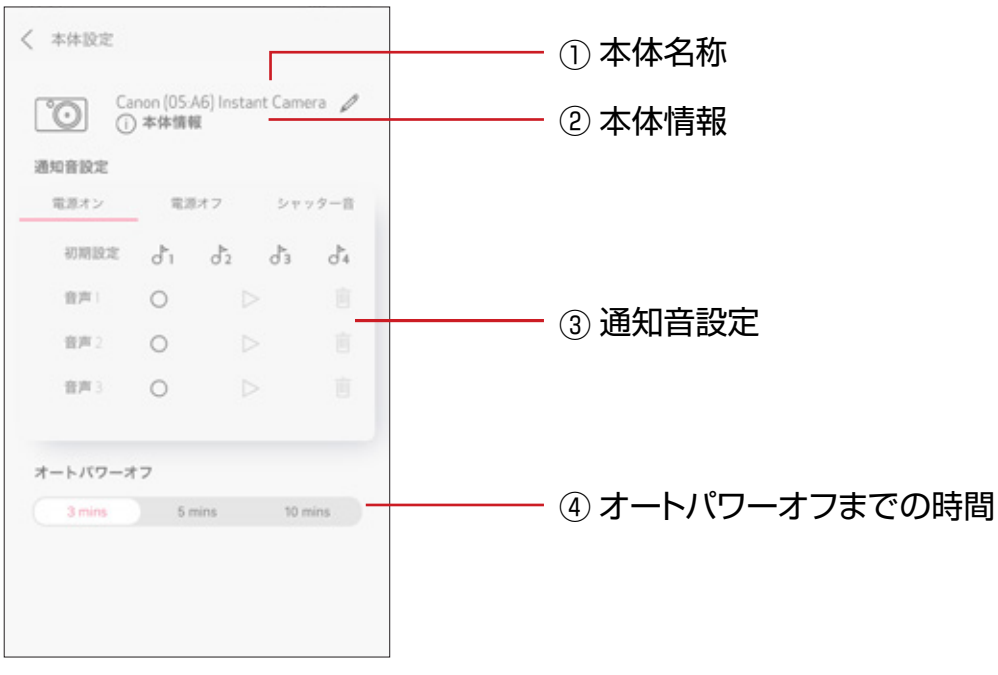
メインメニュー

※ この機能を使用するにはインターネット接続が必要です。また、有効なソーシャルメディアやクラウドアカウントが必要です。

本体の設定

本体がスマートフォンに接続されているとき、本体に名前を付けたり、通知音やオートパワーオフまでの時間を設定できます。

ホーム画面で[☰](メインメニュー)、「プリンター名」をタップします。



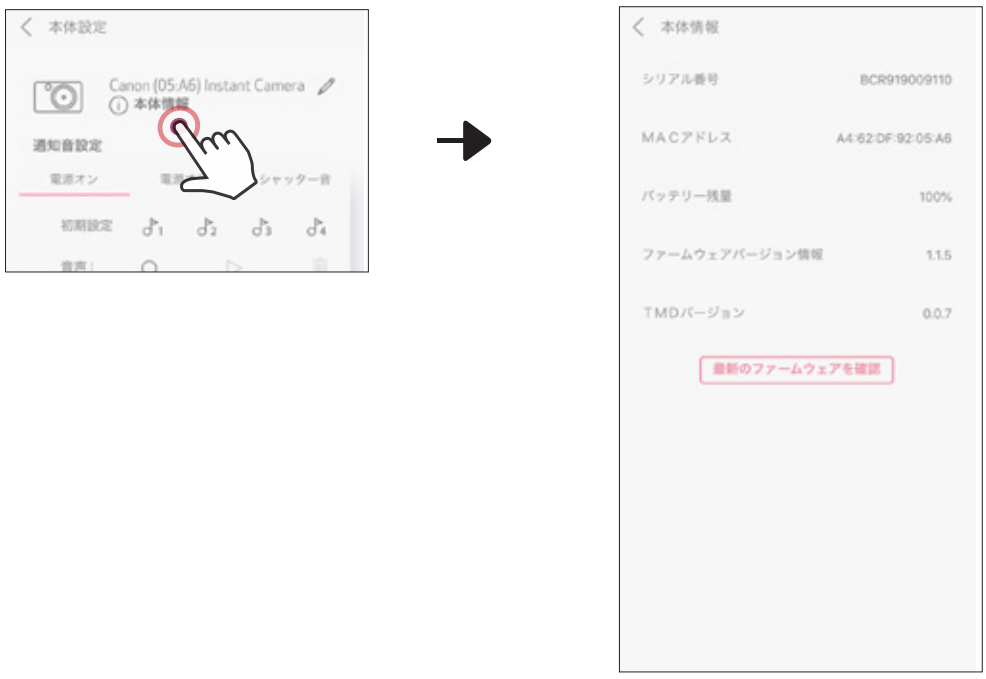
① 本体名称

[🖉]をタップして本体に好きな名前をつけることができます。

※　次のようなメッセージが表示されたときは別の名前をつけてください。

②本体情報

[ⓘ 本体情報]をタップすると本体の情報やファームウェアのアップデートを確認できます。



③通知音設定

「電源オンしたとき」、「電源オフしたとき」、「シャッターボタンを押したとき」の通知音を設定できます。

アプリにプリインストールされている音声を使う、または自分の好きな音を録音して(長さ：４秒まで)使用することができます。

アプリにプリインストールされている音声を使用するときは「初期設定」の音声をタップします。

自分で音声を録音するときは、設定したい音声番号(例：[　音声２　])を選択してから[　◯　]をタップして録音します。※

録音した音声は[　▷　]をタップして確認できます。

※自分で音声を録音する場合、スマートフォンのマイクへのアクセスを許可する必要があります。そのようなメッセージが表示された場合はスマートフォンの設定を変更してください。

※ 通知音の音量はスマートフォンの設定によります。アプリから音量変更や無音にすることはできません。

④オートパワーオフを設定

電池の消耗を防ぐため、本機は約３分間操作を行わないと自動的に電源が切れます（オートパワーオフ機能）。
３分、５分、１０分から選択できます（初期設定は３分）。

※　オートパワーオフは、スマートフォンと本機が接続しているときのみ設定可能です。

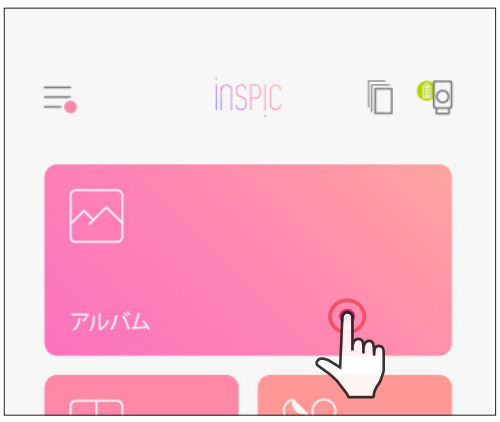
アルバム

アルバムでは、スマートフォンやオンラインアルバムの写真をフォルダーや日付ごとに閲覧することができます。

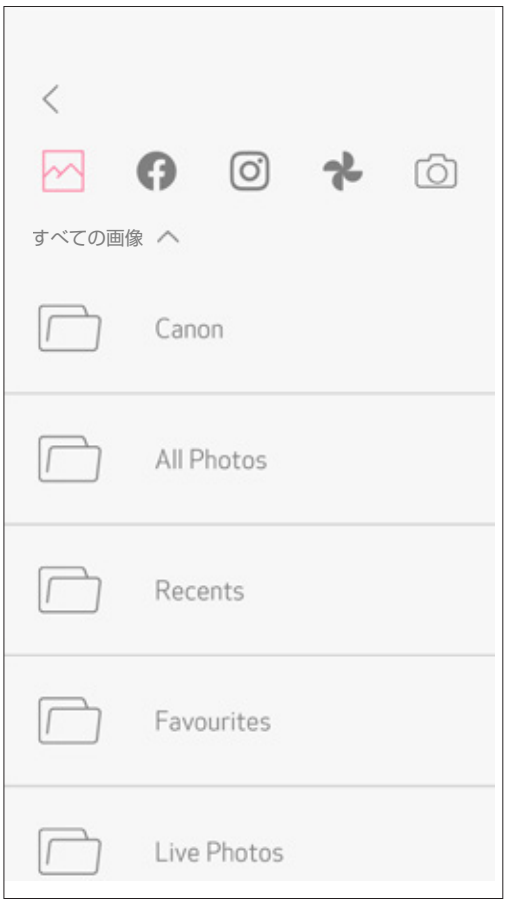
① ホーム画面で [ ] をタップしてアルバムを開きます。

② 写真を選択してプリント、加工、シェア、保存することができます。

③ プリントするには [ ] をタップします。



すべて



フォルダー画面

カレンダー画面

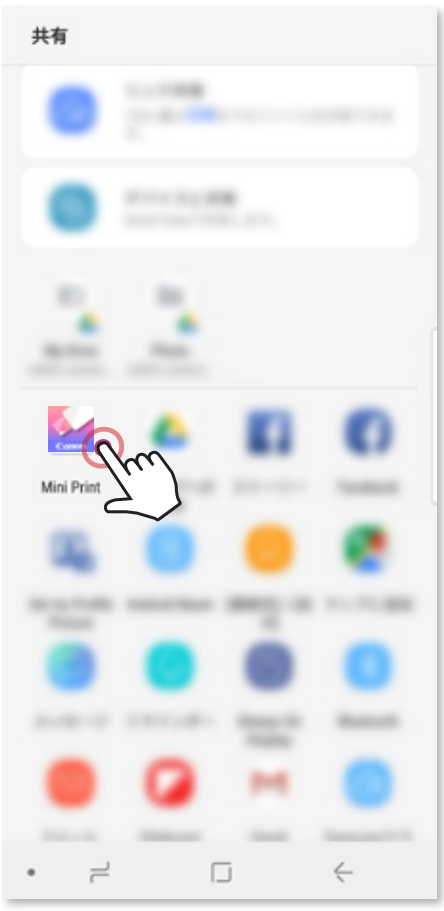
写真を「Canon Mini Print」アプリに送る

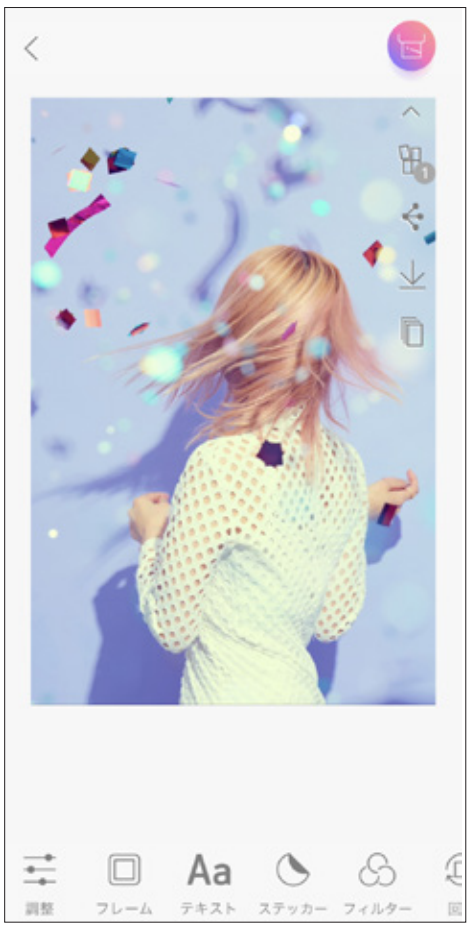
スマートフォンのアルバムの写真を「Canon Mini Print」アプリに送ります。

Android スマートフォン

① スマートフォンのアルバムの写真を選択し、シェアボタンをタップします。

② 「Mini Print」のアイコンをタップしてアプリに写真を送ると編集やプリントができます。





iOS スマートフォン

① スマートフォンのアルバムの写真を選択し、シェアボタンをタップします。

② （1）「Open in Mini Print」をタップすると、アプリの編集画面が表示されます。
（2）「Print to Canon」をタップすると、アプリの「印刷待ち」画面が表示されます。

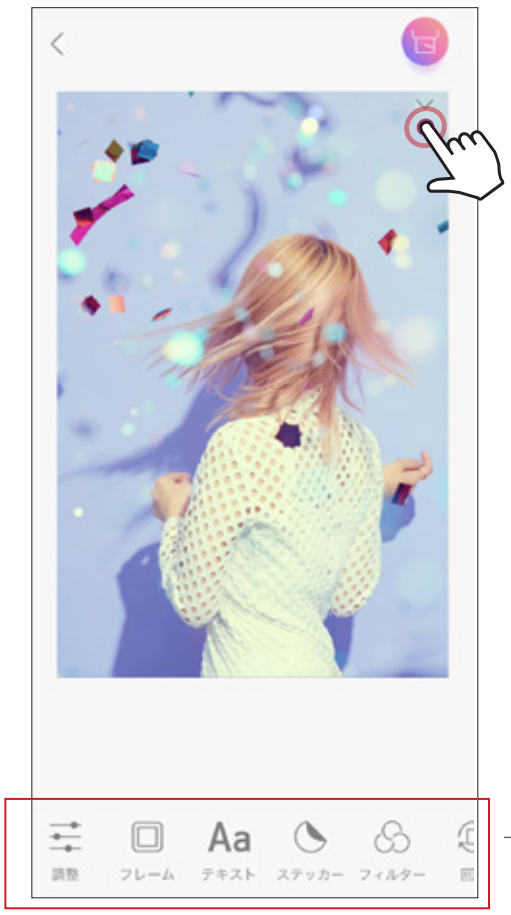
写真を編集する

選択した写真にフレームやスタンプを追加したり、画質や色調整など、画像の編集を行うことができます。

① アプリ画面下のアイコンをタップします。

② 編集、加工します。

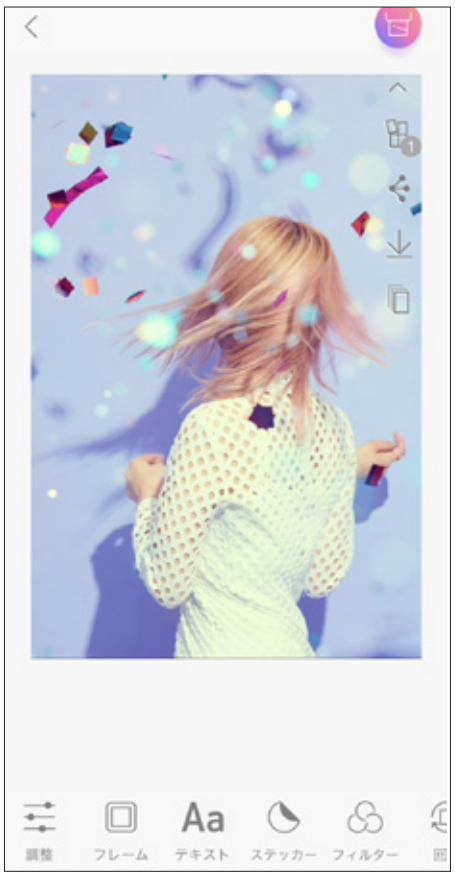
③ 保存、シェアまたはプリントしてから画面を閉じてください。

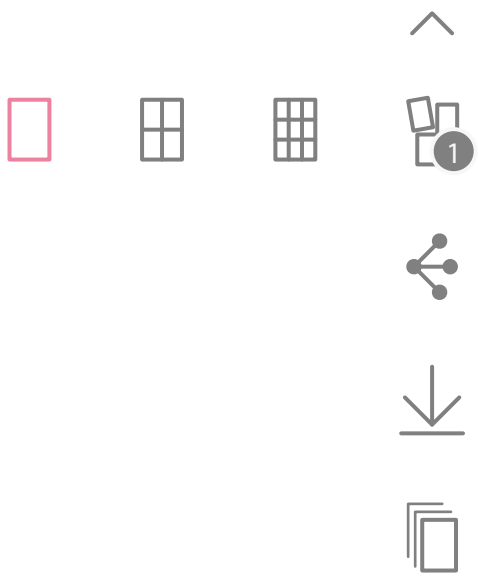


矢印をタップすると隠れているアイコンが表示されます。

画面下のアイコン(ツールバー)については、次のページを参照ください。

ツールバー





ツールバー について

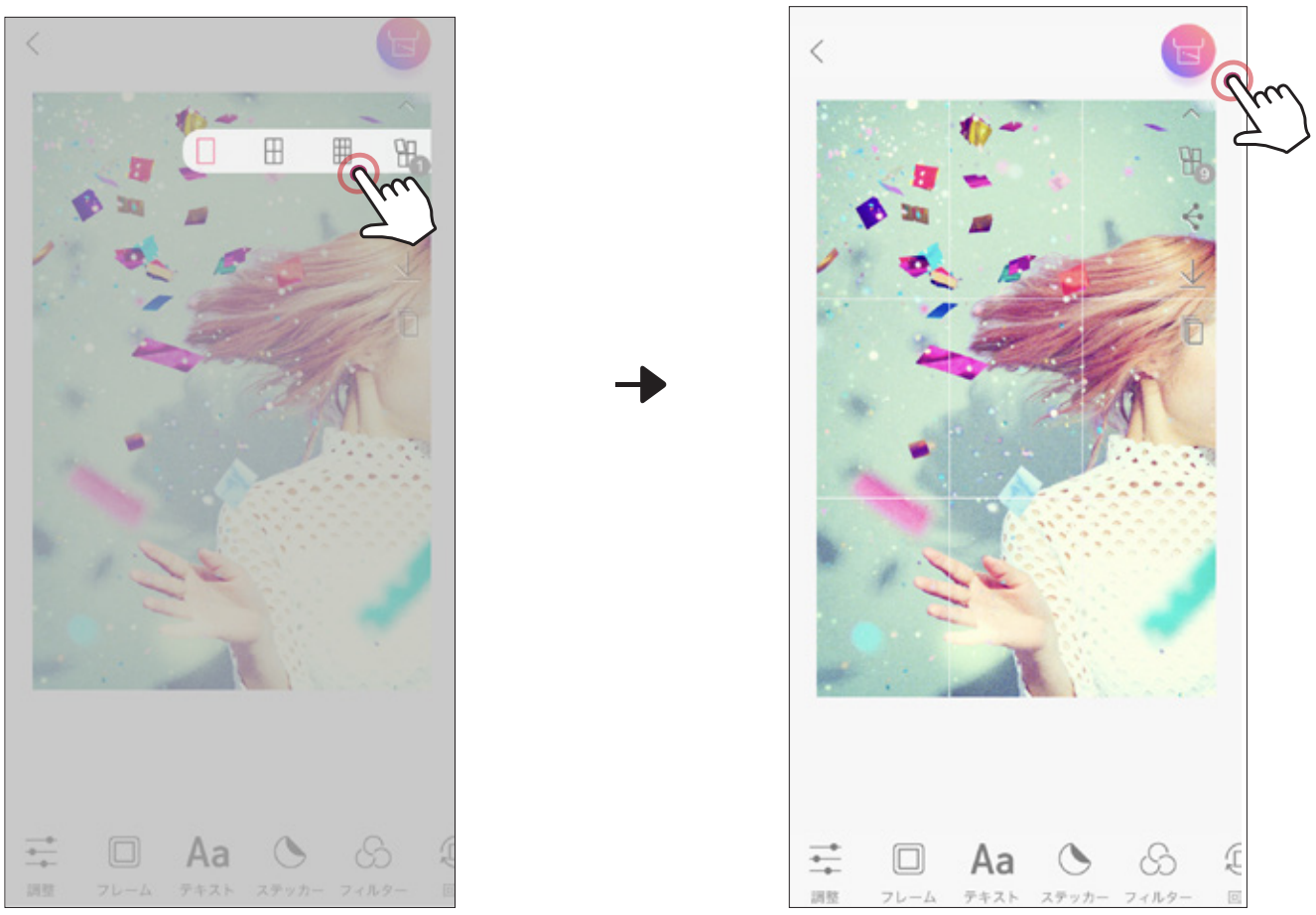
※　フレームとステッカーは定期的に更新されます。詳しくはアプリでご確認ください。

タイルプリント

タイルプリント機能では 1 枚の写真を複数に分割してプリントし、タイルのように並べて大きな写真にすることができます。

① [ ] をタップし、プリントしたいサイズ(2×2枚または3×3枚)を選びます。
(写真の分割位置が分かるように境界線が表示されます。)

② [ ] をタップして分割された各部分をプリントし、タイル状に並べて大きな写真にします。



コラージュプリント

コラージュプリント機能では、1 枚のフォトペーパー (5×7.6cm) に最大 6 枚の写真を配置してプリントすることができます。

① ホーム画面で[ ] をタップします。

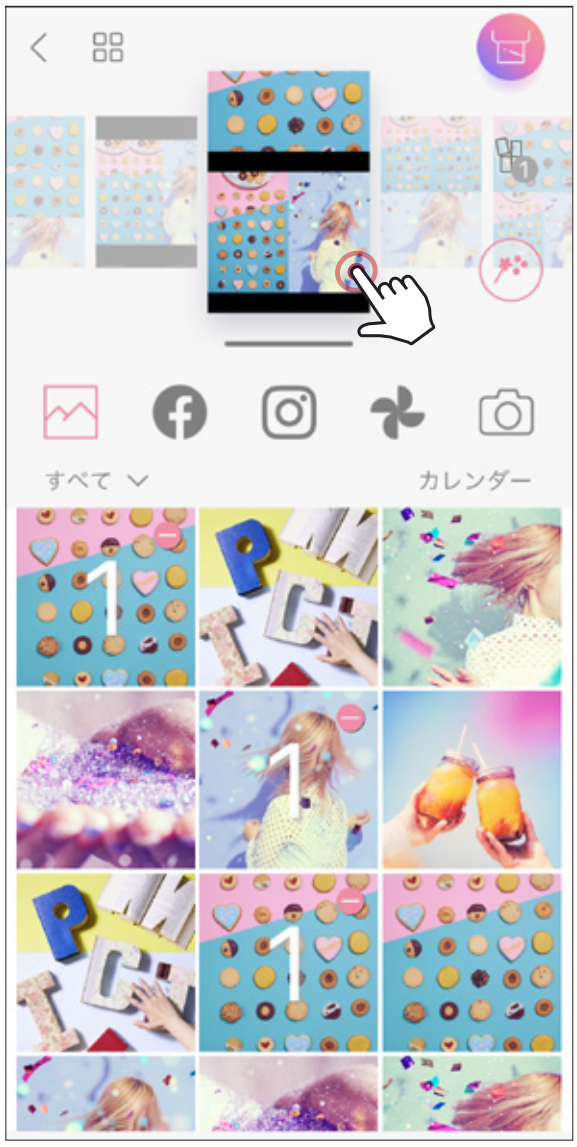
② アルバムまたはオンラインアルバムを開きます。
※[ ] をタップして写真を撮影することもできます。

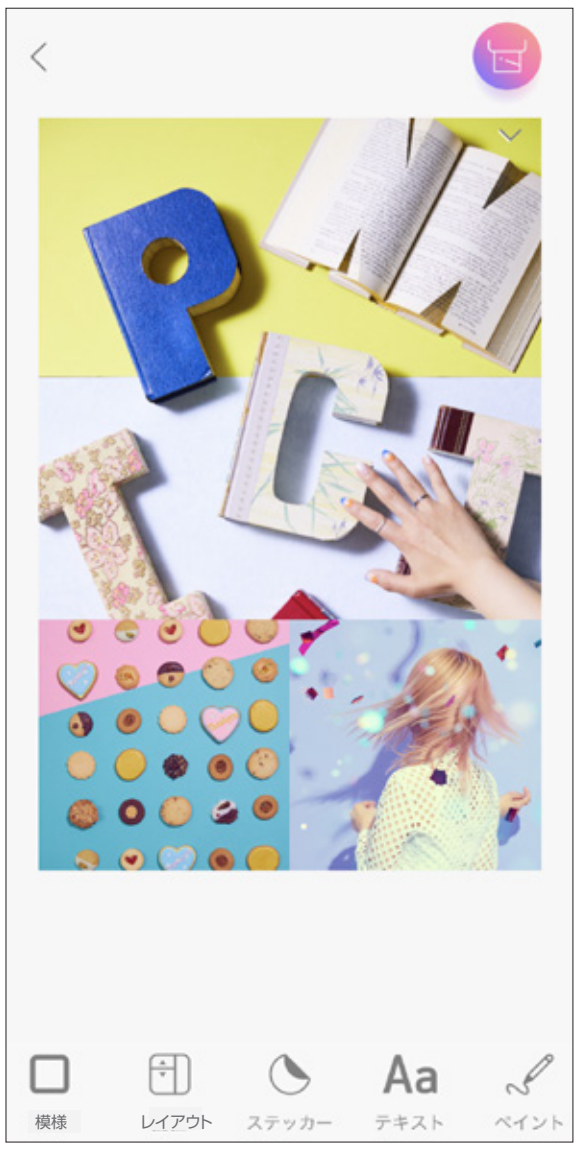
③ プリントする写真をタップします。 写真を2枚以上選択すると画面上部にサムネイル(縮小版)が表示されます。サムネイルを左右にスライドするとテンプレートが表示されます。
※２枚から６枚までの写真を選択してください。
※画面左上の[ ] をタップすると、現在選択している写真のレイアウトが一覧表示されます。

④ 好きなレイアウトを選択し、各写真を編集します。

⑤ 編集が終わったら印刷、またはシェア、保存します。

２枚から６枚までの写真を選択


すべて
カレンダー

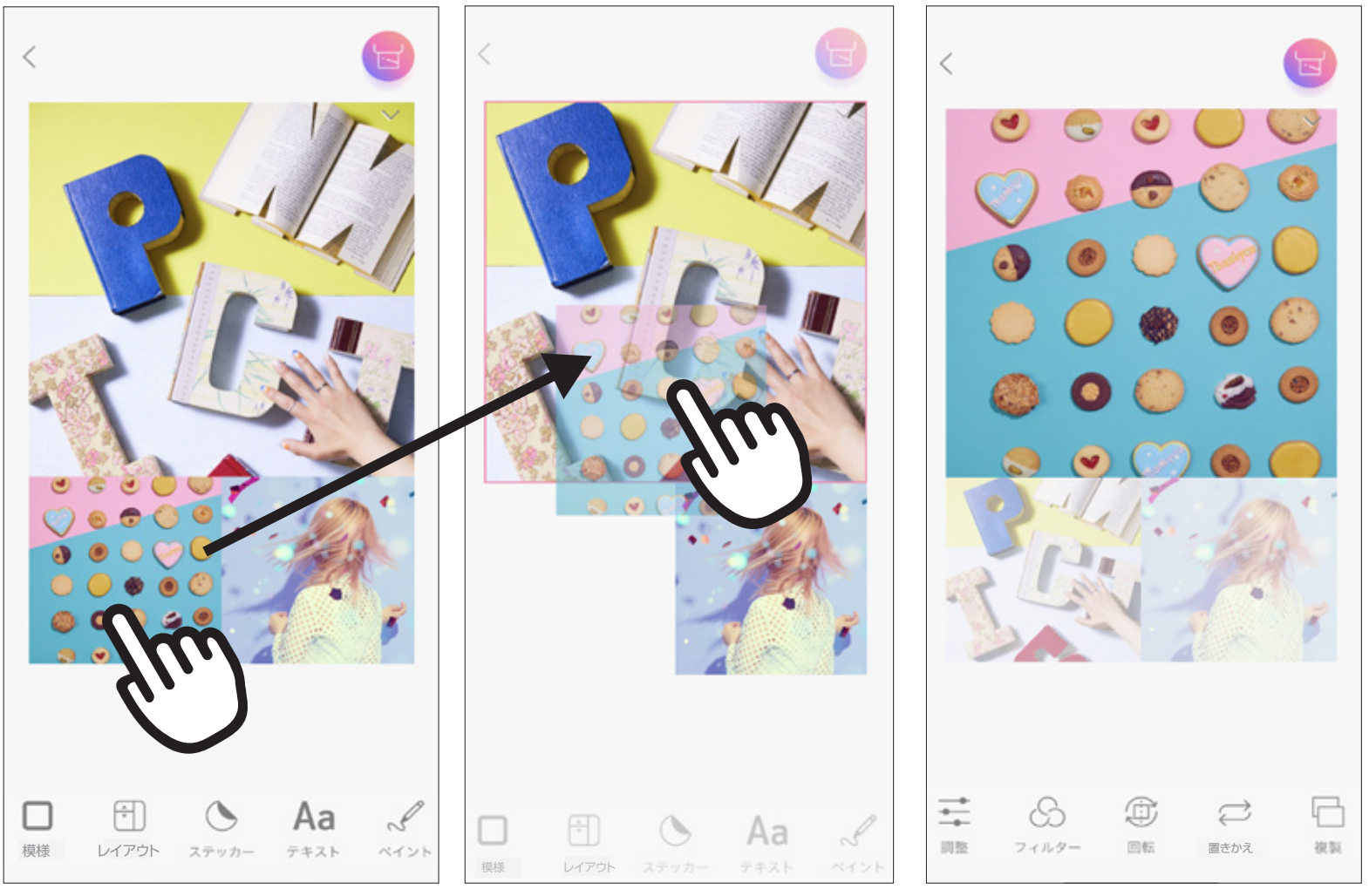

模様
レイアウト
ステッカー
テキスト
ペイント

コラージュ画面ではテンプレート内の写真の上を1回タップした状態で次のことができます。

(1)拡大する。

ピンチアウトします。

(2) 配置を変える。（移動したい場所にドラッグします。）



ドラッグします。

指を離します。

コラージュ画面のツールバー

サークルレイアウト

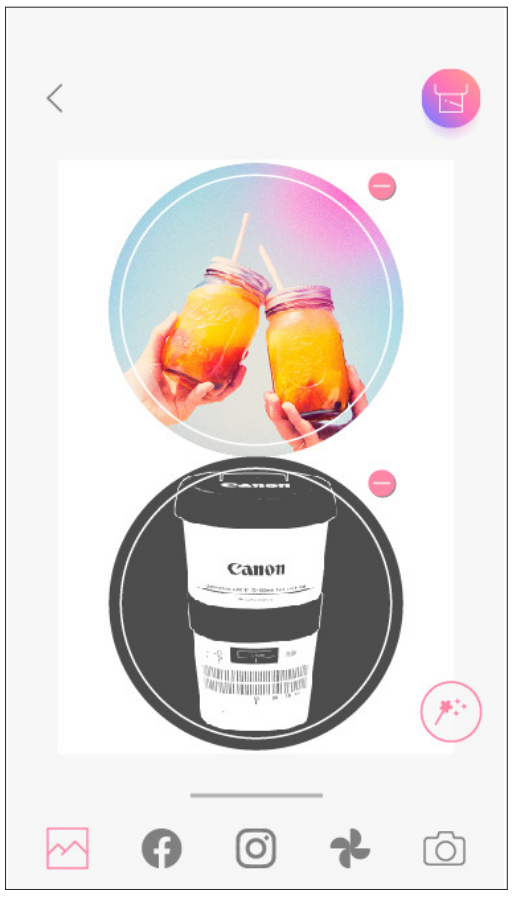
写真やステッカーを丸形のフレームにプリントできます。

① ホーム画面で[ ]をタップしてアルバムを開きます。
※写真を撮影したり、ステッカーをダウンロードすることもできます。

② プリントする写真をタップして選択します。　写真を選択すると画面上部にサムネイル(縮小版)が表示されます。

③ 写真を選択してから[ ]をタップするとプレビューが表示されます。この画面では画像の編集ができます。

④ [ ]をタップして印刷します。



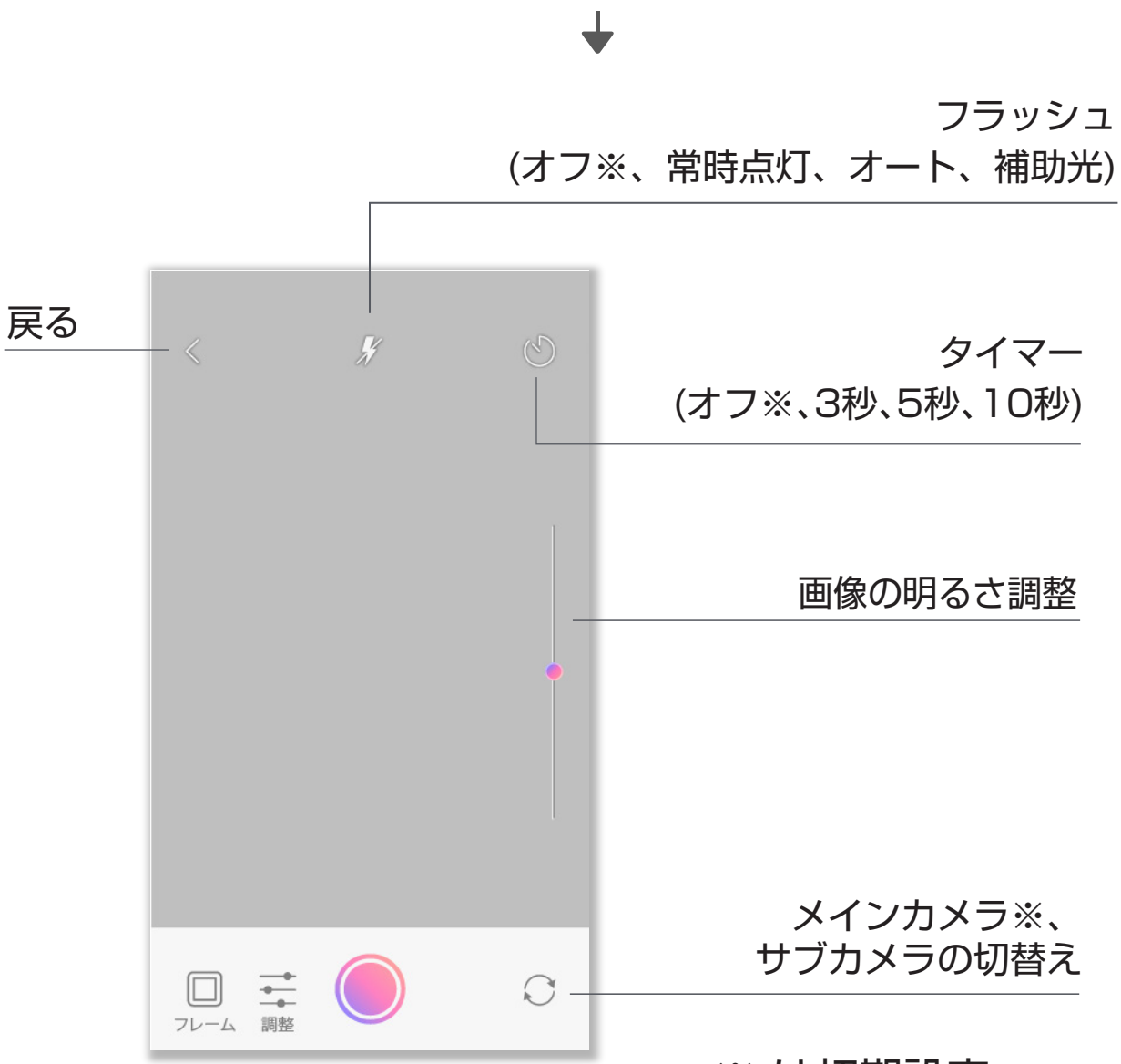
カメラモード

アプリ経由でスマートフォンのカメラで写真を撮影します。
アプリのホーム画面で[ ]をタップするとリモート撮影に移動します。

① [ ] をタップして写真を撮影します
（エフェクトをつけた写真を撮影するには下のアイコンをタップします）。

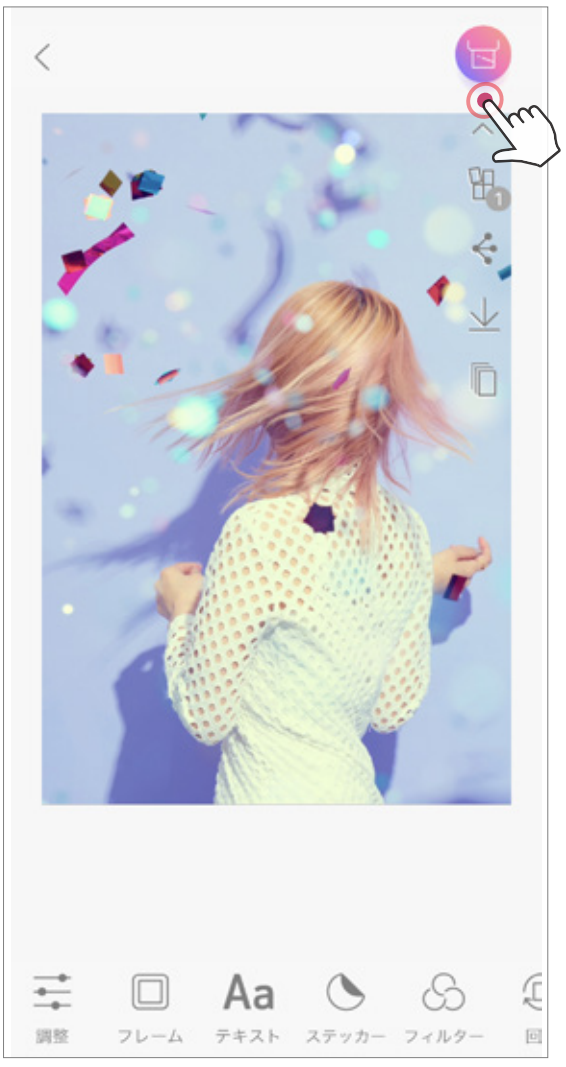
② 撮影した写真は、プリント、編集、シェア、保存ができます。

③ プリントするには [ ] をタップします。



※ は初期設定

写真をプリントする

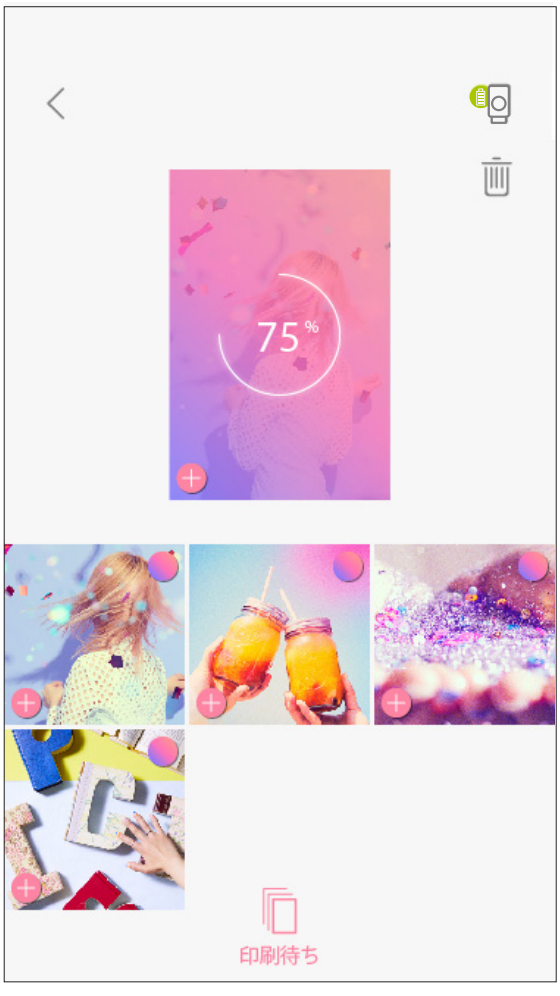


① [ ] をタップします。

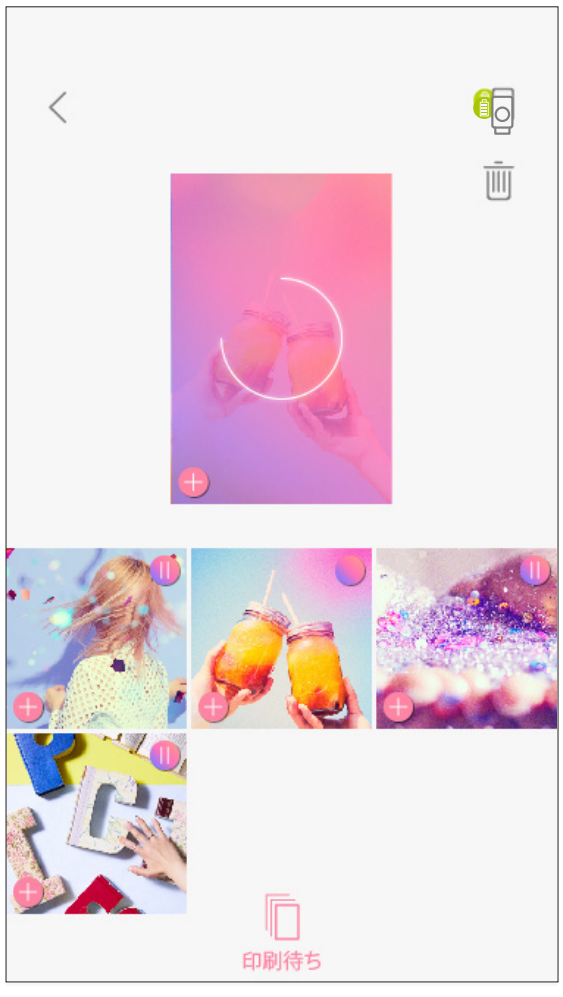
※プリンターの電源がオン、ペアリングと接続がされていることを確認してください。

② 写真がスマートフォンからアプリに送信されるとプリントが始まります。

※状態表示ランプが白く点滅します。
プリントが終了するまでアプリを閉じたりしないでください。



写真をプリンターに
送信しています

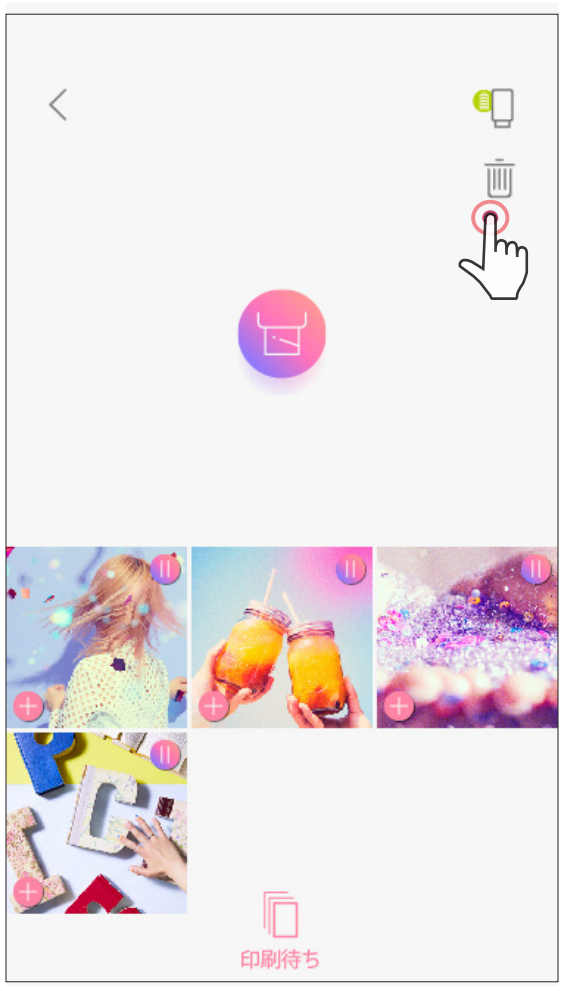


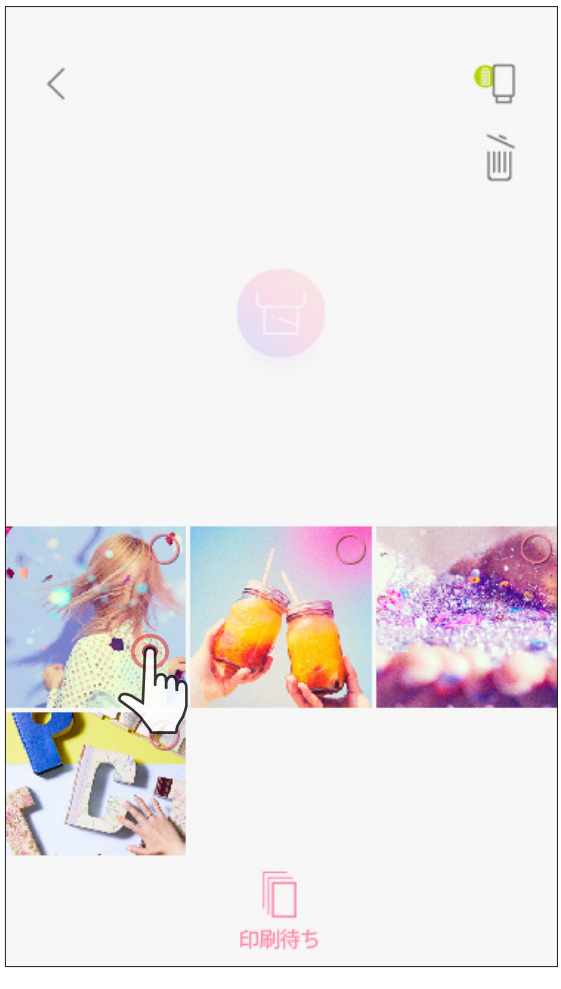
プリントしています

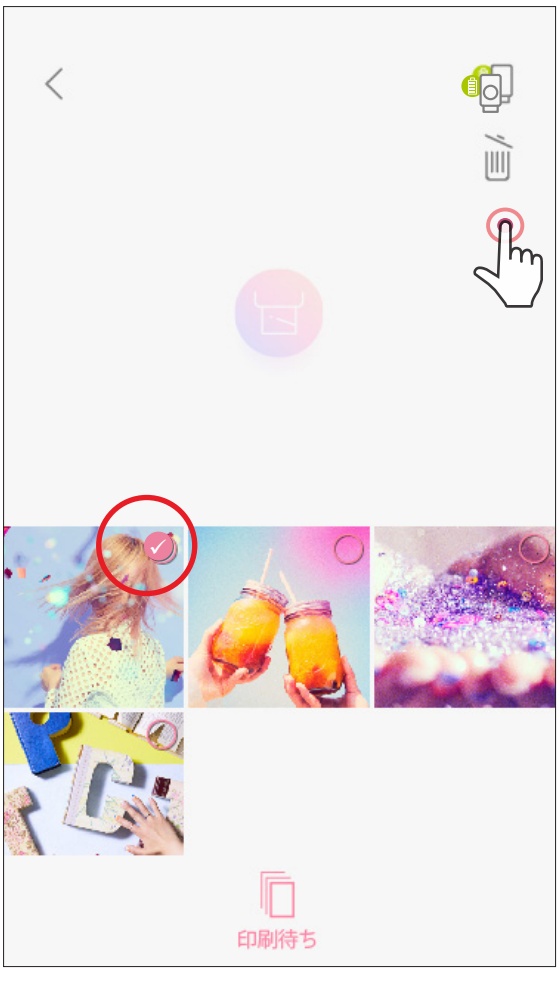
※印刷が終わるまでこのままお待ちください。

印刷待ちについて:

- 接続されているときに撮影すると、印刷待ち画面に移動します。
- プリンターの電源が入っていない、または接続されていないときは、画像は「印刷待ち」に保存されます。この場合、プリンターの電源をオン、接続すると「XX枚の画像が印刷待ちです。印刷しますか？」というメッセージが表示されます。
- 印刷待ちの画像を見たり削除するには、[ ]をタップします。
- 印刷待ちの画像を削除するときは、[ ]をタップしてから画像を選択し、もう一度を[ ]タップします。







重要

- プリントされた写真と元の画像の色味が違う場合があります。これは、スマートフォンの画面のカラー表示と、フォトペーパーのカラープリントで使用されている技術が異なるためです。
- プリント中に無理にフォトペーパーを引き抜かないでください。紙詰まりの原因となります。
- 印刷画質に影響するおそれがあるため、プリント中に用紙カバーを開けないでください。
- 本体に振動を加えたり振ったりすると印刷画質に影響するおそれがあります。
- 使用中に反応がない、紙詰まり、その他のエラーなどが起きたときは、電源ボタンで電源オフ、オンして（再起動）、回復するか確認してください。再起動しても回復しない場合は、リセットボタンを先の細いもので押してください。本体がリセットされます。その後電源ボタンを長押しし電源オンすると使用できます。
- 冷却モードについて
  本体は使用中に熱くなることがありますが、一定の温度以上になると自動的に冷却モードに入ります。冷却モードでは状態表示ランプが青く点滅し、この間ご使用になれません。使用できる温度まで冷却されると点滅が止まります。

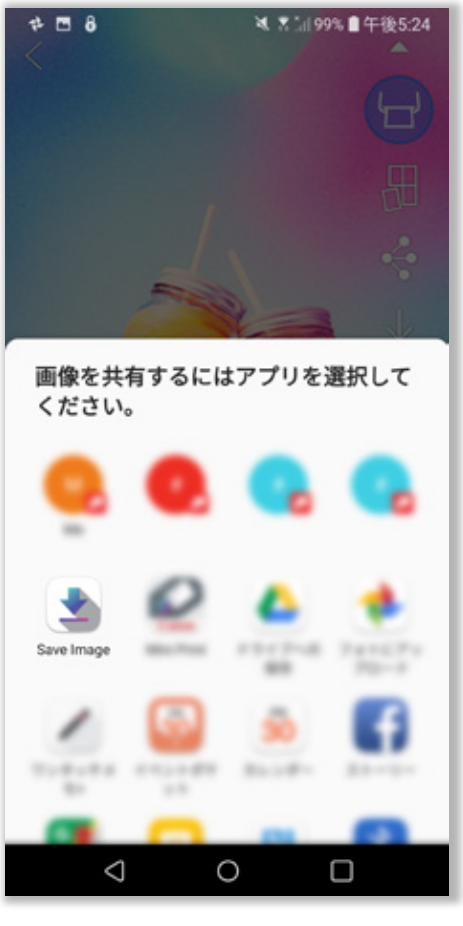
写真をシェアする

簡単にアプリの写真をシェア、保存や編集ができます。

① [ ] をタップすると使用するアプリ、保存先の選択画面が表示されます。

② アプリで共有したり、選択した保存先に保存します。

Android スマートフォン



iOS スマートフォン

製品取扱い方法ご相談窓口

キヤノンお客様相談センター
（全国共通番号）050−555−90026

[受付時間] 平日･土 9:00 ～ 17:00
（日/祝日、1/1～1/3 、12/31を除く）
※上記番号をご利用頂けない場合は、
042−460−9574をご利用ください。

修理お問い合せ専用窓口

パーソナル機器修理受付センター
（全国共通番号）050−555−99088

[受付時間] 平日･土 9:00 ～ 17:00
（日/祝日、1/1～1/3 、12/31を除く）
※上記番号をご利用頂けない場合は、
043-211-9317をご利用ください。

※ IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってはつながらない場合があります。
※ 上記記載内容は、都合により予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

（2020年9月現在）

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従って処理をするようお願いいたします。
詳しくは各自治体にお問合せください。

発売元　キヤノンマーケティングジャパン株式会社
〒108-8011　東京都港区港南2−16−6
製造元　CANON ELECTRONIC BUSINESS MACHINES (H.K.) CO., LTD.
ⓒ CANON ELECTRONIC BUSINESS MACHINES (H.K.) CO., LTD.　2020

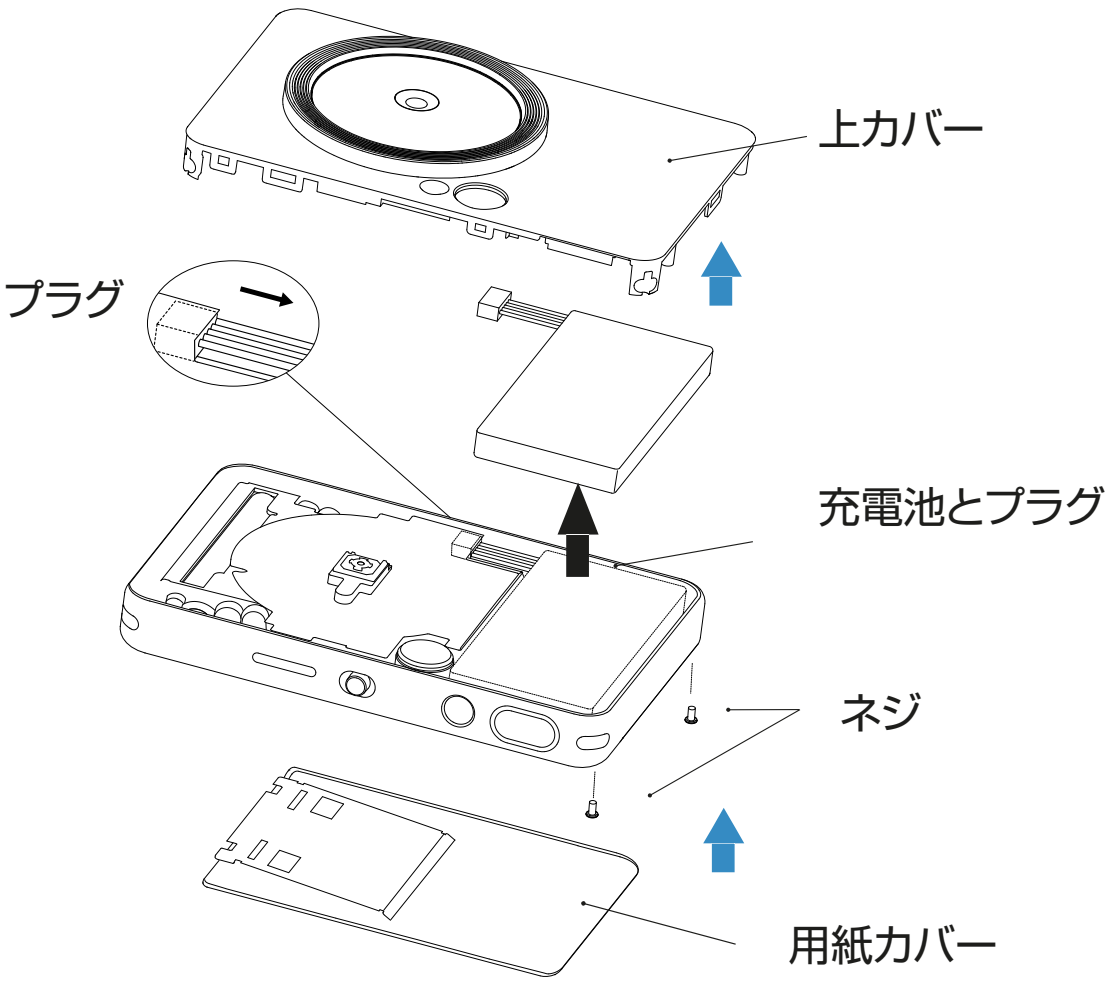
本製品を廃棄するときは

本製品に使用しているリチウムイオン充電池はリサイクル可能な貴重な資源です。使用済みの製品を廃棄する際はリチウムイオン充電池を取り出し、リサイクルにご協力ください。廃棄の前には以下をよくお読みになり、ご理解の上充電池を取り出してください。
以下の記載に反する行為などによる損害については、当社では一切の責任を負いかねます。

警告

- 火災・感電・けがの原因となるため、製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。
- 分解の前には、必ず充電用USBケーブルを本体から外してください。
- 分解の前には、本体の電源を入れたまま放置し 完全に放電してください。そして、電源ボタンを３秒以上長押ししても状態表示ランプが点灯しないことを確認してから分解してください。
- 本体を分解する際にネジなどの小さい部品が出てきます。小さい部品を誤って口に入れないよう、小さなお子様の手の届かない所で分解してください。万一飲み込んだ場合はただちに医師にご相談ください。

※ 次は充電池の位置を示しています。修理や電池交換用の図ではありません。



- 本製品には、リチウムイオン電池を使用しています。
- リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 使用済み製品から取り外した電池のリサイクルに関しては、ショートによる発煙、発火のおそれがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOX に入れてください。
- リサイクル協力店については、本製品をご購入いただいた販売店または一般社団法人 JBRC　までお問い合わせください。
- 一般社団法人　JBRC　ホームページ　http://www.jbrc.com/

◆リサイクル時のご注意◆
取り外した電池について、発熱・発火・破裂の原因となるため、以下の注意をお守りください。
- プラグはテープで覆って絶縁してください。
- 外装カバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
- 充電しないでください。
- 分解、改造をしないでください。
- 火への投入、加熱したりしないでください。
- くぎで刺したり、衝撃を与えたりしないでください。
- ＋極と－極を金属などで接触させないでください。
- ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しないでください。
- 火のそばや炎天下など高温の場所で放置しないでください。

Li-ion00